

平成二十八年六月一日発行（毎月一回一日）
書象 第六十四卷 第六号 通巻七二七号



日本書道芸術協会

2016- 6

卷頭言

新手本が加わります。

理事長 市澤 静山

左上の図版は宮島詠士の書、森鷗外撰文による名碑、『高橋景羽墓表』です。左ページの基本課題の手本はこの碑の冒頭部分にあたります。

上條信山先生は昭和二十四年、四十二歳の時に文部省教育課程審議会委員・高等学校芸能科書道学習指導要領編集委員会委員長をお務めになられていきました。その立場から今後の書教育のあり方、日本の書道の方向性について高い見識をお持ちでした。

昭和三十年十二月に書象誌が創刊となり、信山先生の明確な構想がこの競書誌で実践されることになりました。その構想は臨書学習、信山書法の修得、隸楷行かななどの書体の学習も必要とされ、各課題が決定しました。これは六十年後の現在も変わりなく継続されてきました。

この度書象誌の学習内容を検討しました。すでにお気付きのことと思われますが、四月号から新企画が加わり、担当執筆者も変わりました。本誌三ページの基本課題は宮島詠士の碑を手本にしました。

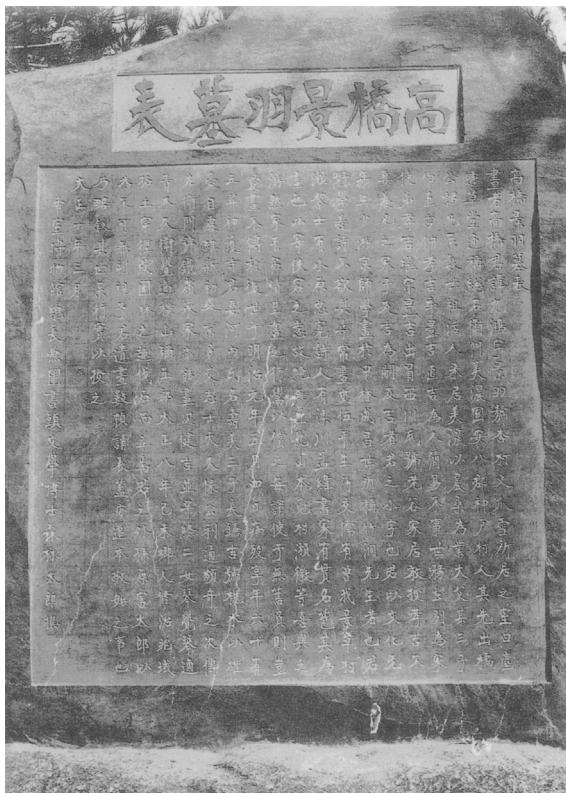
上條信山先生は宮島詠士を師として学びました。詠士書を原点として信山書法が生まれました。信山先生と同じように詠士を学べば、

信山書法の理解が深まるであろうと考え、基本課題に加えました。

この詠士書は書くには墨量多くして、筆管は垂直のまま運筆、起筆は逆入筆で始まり、運腕を大きくすることが肝要です。工夫して出品してください。

その他の変更は随意条幅には仮名だけでなく、ひらがな交り調和体、カタカナ交り調和体、さらに古典臨書条幅作品が加わります。また研究課題では調和体半紙課題と張猛龍臨書、ここでは二字書きと六字書きの作例を示し、更に実用書学習を加えました。

書象誌会員の皆様には多くの課題が提供されています。すべての課題に取り組んでいただいてもよいでしょう。課題を選択して深く学ばれることもよいでしょう。よい作品のご出品を期待しております。

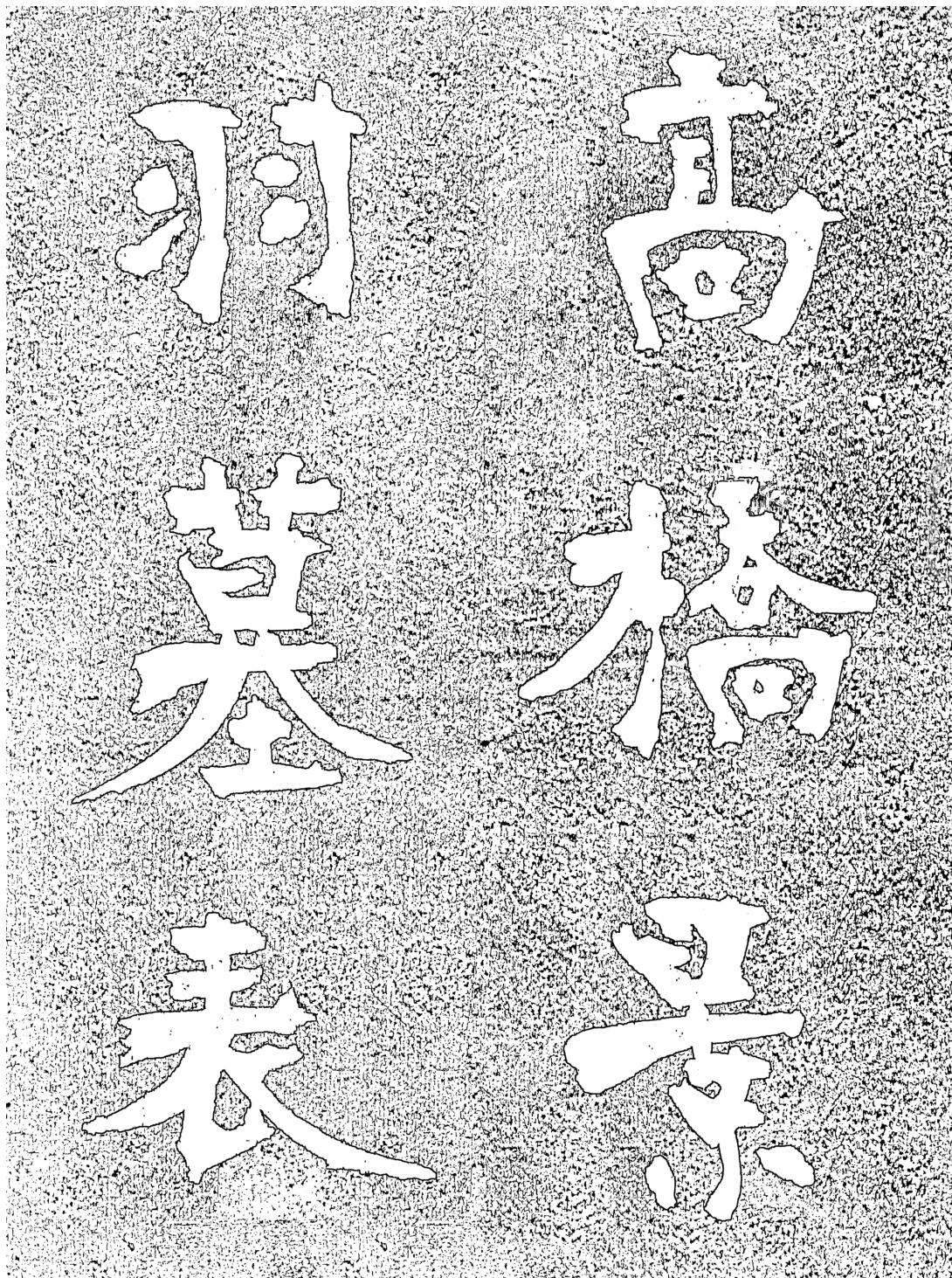


高橋景羽墓表全景

魚住卿山著『宮島詠士【人と芸術】』より

基
本
【
基
本
】

宮
島
詠
士
先
生
書



高橋景羽墓表

6月20日必着。入選作のみ発表します。出品券を貼付
これは石に刻られた文字の拓本です。白い文字の部分を墨書してください。

・全体バランスをしっかり把握し、文字の中心線を意識する。

「慙」心は小さめに。
位置も注意。

② 慚

「悚」↑が大きい。東の左右のはらいでバランスをとる。

悚

「交」「并」ゆったりと、大きな動きで。たて画垂直に。

交
并

「勞」かんむり△を大きめに。

勞

「師」つくり大きめ。たて画垂直に。

師

慚悚交并す。師（等の遠きより臻すを）勞わせるは、

6月20日必着
出品券を貼付

・行書の一番大きな特徴は点画の連続である。流れのある筆使いで、点画がまるみをおびてくる。

・自…二つの縦画が互いに呼応しながら垂直を保つことが大切である。

・省…左払いを長めにして、第一画と「目」の一画目が中心線上に並ぶと良い。



仮名規定【仮規】（師範・準師範・段位）

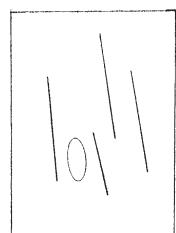
上條信山先生書



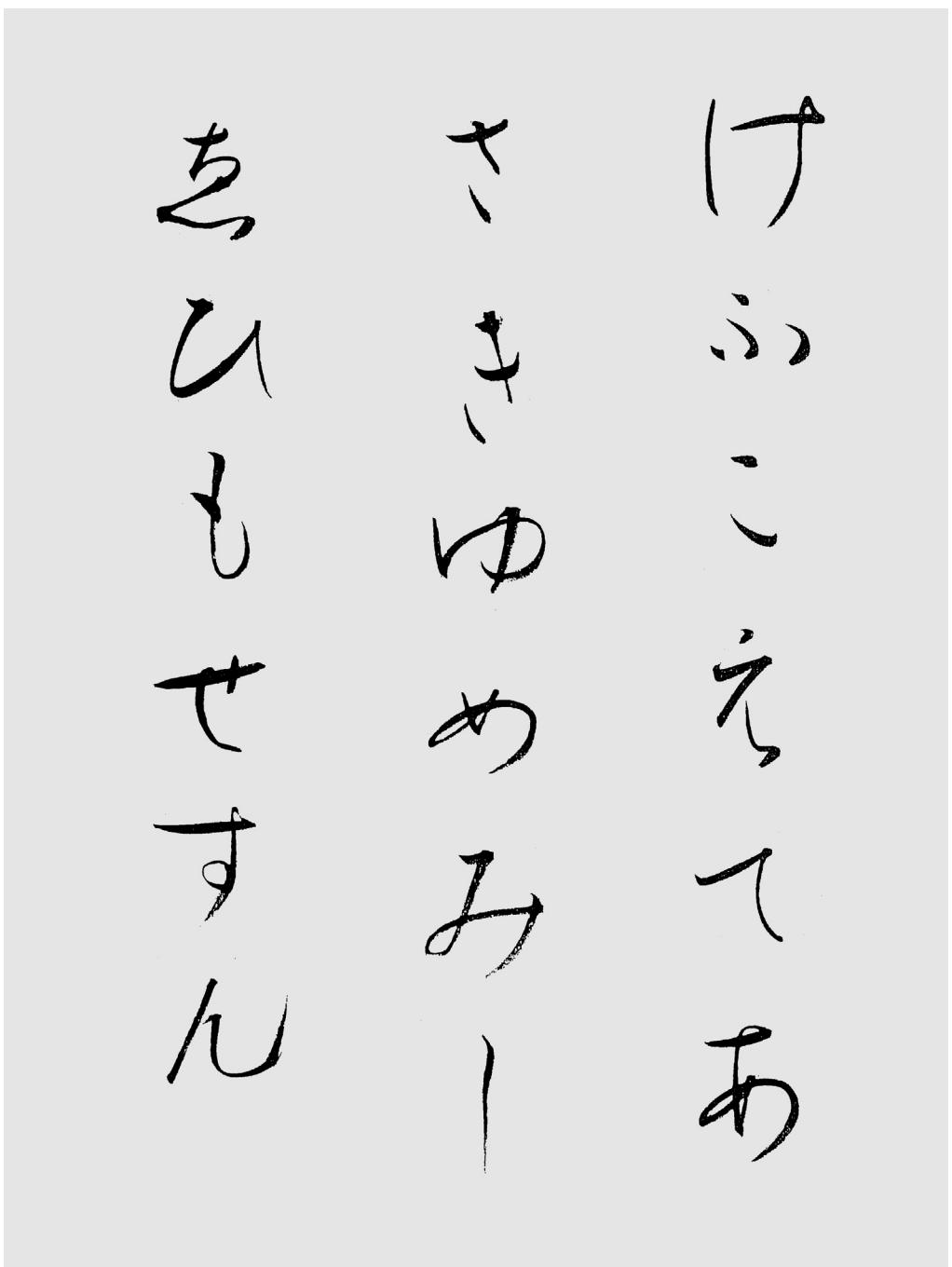
か(可)る口に(二)ま(万)か(可)せてな(那)け(介)よ
郭公(はくこう)

(西鶴)

6月20日必着
出品券を貼付



- 書き出しから「な
（那）け（介）よ」
までは線を太めにし
て伸び伸びとした筆
使いで書く。最後の
「郭公」は引き締つ
た線にする。また、
「郭」からの連綿線
は重くしない。
- 各行右下への傾き、
余白、墨量の変化等
もよく見る。
- 全体の構成は次の通
り。



ふ…三角形に收める。
終りの点はやや遠く
にうつ。



あ…下部の回転させ、
大きく右側にまわす。
縦画の曲がり具合と
方向に注意する。



ゆ…横広に回転させ、
終画の位置を右側に
よせて、直線的に書
く。



み…二本の斜角は平
行に書く。



ゑ…下部の三つの点
の位置・方向に注意
する。



けふこえてあさきゆめみしみひもせすん



ひ…部分を強く曲
げ、他の部分は直線
的に。

煙は著く層々の柳　雲は

生ず西への渓　垂釣の

尋ね人とすれども　起

今　迷かしむ　藝



6月20日必着

出品券を貼付
入選作のみ発表します

起

「起」

尋

「尋」

垂

「垂」

渓

「渓」

漢字とひらがなが調和するように、ひらがなを太めに書く。行間を広くとり、明るい表現にする。

煙は著く層々の柳。雲は生ず西への渓。
咫尺人をして迷わしむ。(錢謙益詩)

すいぢようの處を尋ねんとすれども、

一夜落花雨

節山

印

一夜落花雨

- 各文字上部の横画、方向を統一します。
- 五文字の中心線が一貫するように注意します。
- 「一夜落花雨」はP14参照。

臨書条幅隨意【条隨】

杉山曉雲先生書

入選作のみ発表します

出品券を貼付

蓋聞二儀有像頭覆載以含生四時無
形潛寒暑以化物是以窺天鑑地角
馬皆識其端明陰洞陽曉雲此

蓋聞。二儀有像。顯覆載以含生。四時無形。潛寒暑以化物。是以窺天鑑地。庸愚皆識其端。明陰洞陽。

- この手本は「集王聖教序」の冒頭部分の臨書です。法帖に従って制作してください。
- 「集王聖教序」は文字の流れに欠けるので、流れを表現することが課題です。

中学一年規定【学毛】

荻田光山先生書

中学二・三年規定【学毛】

田中節山先生書

未
言
見
語

達
成
記
錄
七

浩全正氣

之油

小学五年規定【學毛】

二瓶嶽風先生書

壯志凌雲

如火

小学六年規定【學毛】

烟中高山先生書

小学三年規定【学毛】

宮本耕成先生書

小学四年規定【学毛】

大島陵山先生書



小学一年規定

【学毛】

小瀬石峯先生書

學毛

小学二年規定

【学毛】

樋口玄山先生書

學毛

硬筆規定

最も多く思索し、最も高貴なるものを感じ、それを実践することが良き人生である。

一般規定【二硬】(師範・準師範・段位) 上條信山先生書

朝も夕もよく思索し、朝も夕も高貴な

な気持ちを感じ、手を宣へ

まことにが良き人生である。

一般規定【二硬】(級位)

二瓶嶽風先生書

涙の泉は街の果遙けし遠き

思ひを雲にのせて立つ姿

板倉達夫詞 哀愁歌一

中学規定【学硬】

虎井暁鐘先生書

あじや、青と紫色の濃淡が

多彩で、雨にぬれて咲く風情が

とても美しい。支那年級氏名

小・中学生随意課題【字隨】

左の字句を半紙に書いてください。

表現自由。入選作のみ発表します。
出品券を貼付して下さい。

小 一・二年 学	雨
小 五・六年 学	天氣
小 三・四年 学	雲
中 学	予報

手本解説

・基本 「高橋景」「表」は左図参照。



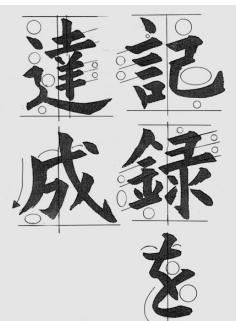
・漢字条幅規定 「一夜落花雨」は左図参照。



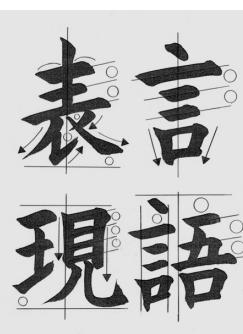
・硬筆一般規定 (師範・準師範・段位) 「貴」「感」「実踐」は左図参照。



学生部規定



中学二・三年



中学一年

楷書の用筆は三過折を基本とする。運筆では転折、はね、はらいなどで毛筆の彈力を十分に生かすことが大切である。文字の形だけに拘わらず、その点も汲みとりたい。平仮名においても同様の事がいはまる。

わたしは、アジサイの花が
さく美しい風景を、毎年樂
しみにしている。

小学二・四年規定【学硬】
大澤梢光先生書

ピンク色のあじさいが

今年は青色にかわつた。

なぜだろう。

名前

支部 年 級段

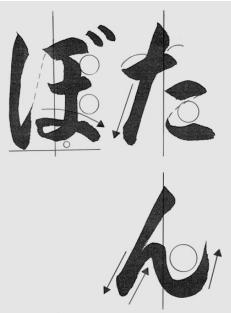
山口啓山先生書

小学一・二年規定【学硬】

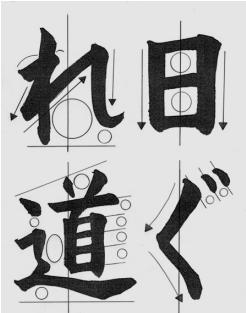
つ	い	あ
て	な	め
い	に	が
く	じ	や
。	が	ん
なまえ	ひ	で
支部	ろ	き
年	か	れ
きふらん		

*出品券を貼付して下さい。

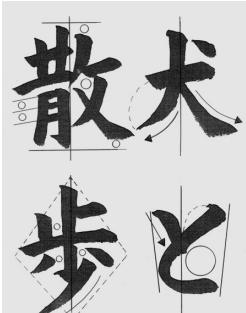
一般(師範・準師範・段位)・一般(級位)・中学生はペン使用のこと(筆生は鉛筆も可)。小学生は鉛筆のこと。作品の大きさ↓たて18cm 横7cm 小一・二課題↓2.1cm 巾の野線を引く。小三・四・五・六課題↓2.1cm 巾のマス目



小学二年

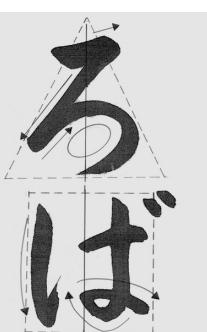


小学四年



小学六年

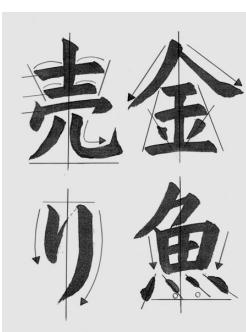
「た」の一画目は2:1を目安に。三、四画目の角度に注意。「ん」は中心から書き始め、最後は右上に払う。「ぼ」の書き始めは丸味をつけて軽くとめる。



小学一年



小学三年



小学五年

「る」の概形は三角形。おれを意識して最後は「つ」を書くイメージで中心線をつけて終わる。「ば」の一画目はまるみをつけて、むすびは二角形にまとめる。

「金」の一画目は「一」、二画目は「ノ」、三画目は「ノ」の横画には一点の始筆と五画は一直線上に注意。「魚」の一画目は「ノ」の始筆と五画は一直線上に注意。「魚」の二画目は「ノ」の始筆と五画は一直線上に注意。「魚」の三画目は「ノ」の始筆と五画は一直線上に注意。「魚」の四画目は「ノ」の始筆と五画は一直線上に注意。「魚」の五画は「ノ」の始筆と五画は一直線上に注意。

表現的臨書

さてつぶんこう

祭姪文稿

唐七五八年

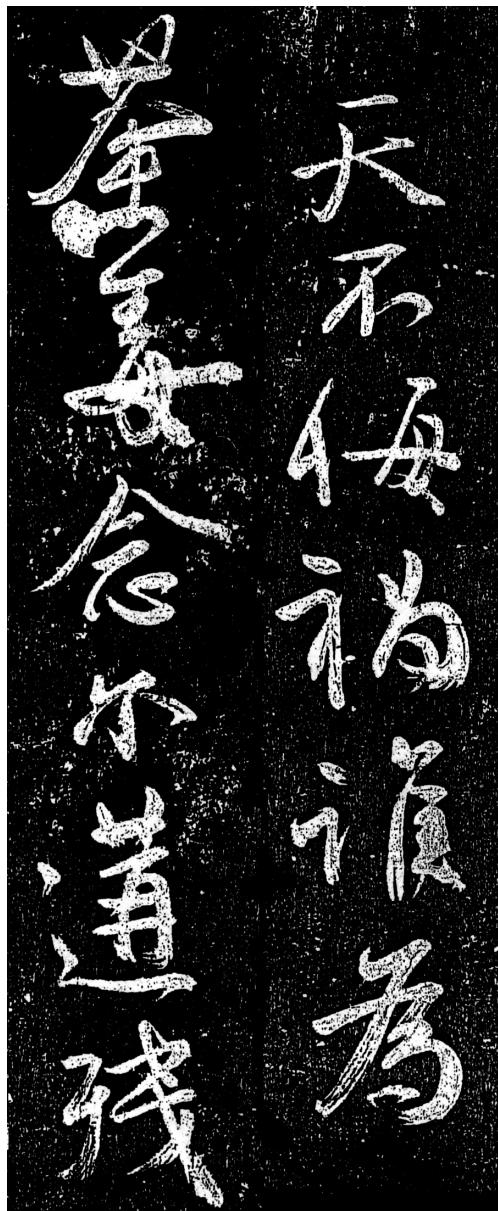
顏真卿（七〇九～七八五年）

- (A) 線に主觀を加える
 〈ねらい〉自己の要求に応ずる線を、古典の形を借りて自在に表現する。
 〈學習①〉課題の古典の中から一～六字を選び、写実的臨書をして、その形をしつかりとらえておく。
 そしてその形を用いて、次のような作者の芸術的意志（表現意志）を次々に加えて、様々な線表現を試みる。

書き方
月のテーマ
表現的臨書
中字（二字～六字）

- Ⓐ運筆に変化を与える——(ア)筆圧を変化させる (イ)遅速、緩急をつける (ウ)細太、強弱をつけ
 Ⓑ筆の種類を変える——細太、長短、剛柔、竹筆、鶴毛筆、その他自己創案の筆などを使ってみる
 Ⓒ墨色をさまざまに工夫する——濃墨、淡墨、にじみ、かすれ等を効果的に用いる

〈學習②〉右の要素をいろいろとりまぜて、全く独自の新しい線表現を試みる。



〈撰文〉

天不悔禍。誰爲荼毒。念爾遭殘。
 さい。

- (1)文字数を間違えないで出品して下さい。
 (2)続き文字でなくとも構いません。
 (3)落款を入れて下さい。
 (4)作品の表左下に、支部名と氏名又は号を鉛筆で記入して下さい。
 そして制作意図も書いて下さい。
 古典研究の出品券を貼付して下さい。

(編集部)

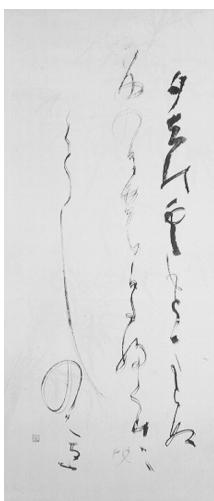
松本市美術館便り

上條信山記念展示室 平成二十八年五月十日(火)～九月二十五日(日)

“割れた線”的魅力

やわらかい毛筆を一気呵成に揮う書の制作では、途中で筆の毛先が割れてしまうことがあります。上條信山先生は、多くの場合、割れて書きづらくなった筆先をあえてそのまま直すことをせずに書き進めます。割れた毛筆による線は、ややもすると、ぱらついた貧弱なものになりがちですが、信山作品の割れた線には微塵の弱さも感じられません。割れた筆先でありますから、生きた線を引くにはどうすればよいのでしょうか。また、割れた線により、どのような効果が生まれているのでしょうか。信山書法による“割れた線”的魅力を探ってみましょう。

No.	作品名	制作年	寸法(cm)	主要展覧会
1	大道無門		69.5×69.7	
2	絶妙	昭和47年 (1972)	51.5×120.0	改組第4回日展
3	法天	昭和55年 (1980)	87.0×161.5	第32回毎日書道展
4	和神	昭和51年 (1976)	104.5×59.0	日展評議員展
5	玄黒		68.2×69.8	
6	素朴	昭和46年 (1971)	70.3×139.0	第15回朝日二十人展
7	氷心玉壺	昭和63年 (1988)	69.4×247.3	第50回謙慎展
8	不息	平成6年 (1994)	69.5×136.8	
9	超脱	昭和50年 (1975)	58.6×139.0	改組第7回日展
10	技入神	昭和46年 (1971)	115.0×66.5	第15回朝日二十人展
11	墨魔	昭和57年 (1982)	90.0×161.8	第34回毎日書道展
12	佛心鬼手	昭和44年 (1969)	171.5×52.0	第13回朝日二十人展
13	珠氷	平成7年 (1995)	62.0×136.2	第57回謙慎展
14	不屈不撓碑	平成元年 (1989)	82.0×180.0	
15	題竹五絶二首	昭和53年 (1978)	各227.2×69.0	第40回謙慎展
16	式子内親王のうた	昭和61年 (1986)	134.0×57.8	
17	地花人愛	昭和61年 (1986)	68.0×63.8	巨匠展



「式子内親王のうた」



「氷心玉壺」



「絶妙」



「大道無門」

第七十八回 謙慎書道会展（受賞作品）

西川賞



杉山密影

春興賞



近元書

成瀬惠苑

成瀬惠苑



池上湖心

春興賞

心已忘斯世

福活以資嫩湯

茶乳自軟火

地爐紅譟婢

新蔬甲呼兒

六鈞肯生涯

君曰笑聊且

慰塗窮李冰

六七里夕陽三

四家兒童牧

鶯鶯婦女

治桑麻地僻

衣巾古罕疊

笑語譁老天

惟小艇半醉

摘藤花

信博

春興賞

齊田昌靜

東窗官梅動詩興

還如何遜在扬州

此時對雪遙相

憶送客達春可自

由章不折來傷

歲暮若為者去亂

鄉愁江邊對重

發桐夕催人自白頭

杜少陵詩丙申春彩輝

春興賞

木本彩暉

量り日の下ホーフフ海

光なし煙し空には

日の在處たゞ明るのみ

かにやかす香は明るのみ

オーフフ黒きシンドウ

影は真し通水月の

波の網が邊に横うつる

眺めやうう思ひやうの

海豹うづく水湖底

寒いとしも着へとしなば

君と手退かひ扉小う

わねは誰ぞ重ひだまゆ

蘇れじも醒めじよまく

墮し空かひ下かと波

見けつひす月の涯の

白秋ノリホシテ源光

春興賞

田中珠光

籠中鳩鳥暖猶眠簾
外落花閒不掃

信博

推薦顧問賞

來司信博

河橋無停波歲月忽已暮冰霜自零落俗車莫能駐人生感意氣余子
美無度長安冠蓋場心獨切瑞慕揮手塵埃中面目喜如故皎皎霜前
月寒菊滿徑芳光華相照耀芳馨襲衣裳奈何一為別小川阻且長
送根在我足車輪在我腸來情苟不渝千載永相望卷對圖

特選謙慎賞

上條哲山

白曰論西河素月幽東嶺逕萬里輝蕩空中景
風來入房戶夜中秋席冷露臺悟時易不眠知
口永歎言無予和揮杯勸酒歌曰月擲人去有
志不獲聘念此懷悲悽終曉不能靜若山隱

特選謙慎賞

菊池龍節

湖上青山遠寺鐘

丙申之晚春游湖詩多有不盡並應重題於枕草

特選謙慎賞

兒玉葉雪

輕風起長林疎鍾應高谷一逕度脩篁高
閣散遠自江平馳去遲對暗雲歸速春江高
談客與寒谷正欲復物情愛和煦人意耽
幽泉工陽下喬木葉雪

特選謙慎賞

佐藤尚山

一村桑柘暗千畝稻梁肥藍水流紅日白
雲住翠巒世途榮顧薄古令賞音稀尚
愧我心在山禽驚却飛

長康詩尚山

鳥聲草和

丙申春

賞秀謙靜選谷特洪

特選謙慎賞

田口雅華

木蘭之祖沙東舟玉簫金管坐西頭羨酒樽中置千斛載
妓隨波任去留仙人有待乘黃鸝海客無心隨自鷗屋平
詞賦懸日月楚王臺榭空山丘興酣落筆搖五嶽詩成笑
傲凌滄洲功名富貴若長在漢水亦應西北流雅羊

特選謙慎賞

田中翠花

風は冬に色は春く――猿嘴春し道は晴く沙は白く――鳥飛
ひ道の苔並の落木蕭――下う不平の表は涼――て来る方
里悲秋常に寄と作り百年多病独り台に登る銀雞苦に恨
じ葉宿の絶景優れ新に得どし深浦の空翠花

特選謙慎賞

秦頴山

極色參差掩畫樓晚

丙申秋

特選謙慎賞

山中孔心

小時不識月呼作白玉盤玉盤瑤臺鏡飛在青雲端仙人垂
兩足桂對何圓圓白兔擣藥成向春與誰餐餐綠餌圓乳
大明夜已殘昇昔歲九烏天人清且安陰精此漏惑
去不足觀憂來其如何悽愴推心肝

孔心

平成二十八年度「支部長講習会」

平成二十八年度の支部長講習会を左記のとおり開催いたします。
今回の講習会では各支部の指導に活かせる講習内容を企画しております。
書象展会期中の開催ですので、お仲間お誘い合わせの上、是非ご参加いただけます
ようご案内申し上げます。

◆日時

六月十二日（日）十三時～十五時

受付

十二時三十分より
途中十五分間の休憩をはさみます。

◆内容（予定）

一 上條家ご挨拶

二 理事長挨拶

市澤 静山 先生

三 日本書道ユネスコ登録推進協議会ならびに書写・書道教育推進協議会報告
書象会会长 田中 節山 先生

四 子供の書写指導の方法について

五 支部の活動紹介（予定）

◆会場
◆会費
◆定員
◆持参用具
◆申込み

書象会本部までお早めにお申込ください。
☎ 0422 (53) 9743

書象会研修部

平成二十八年度 実技講習会「信山流の技法」

平成二十八年度の実技講習会を左記のとおり開催いたします。
今回の実技講習会は上條信山先生の書表現である「信山流」について、解説ならび
に実技講習を企画いたします。
書象展会期中の国立新美術館研修室での開催ですので、お仲間お誘い合わせの上、
是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。

◆日時

六月十五日（水）十三時～十五時

受付

十二時三十分より

◆内容（予定）
◆講師
書象会副会長 高田 墨山 先生

一 信山流とは（講義）
執筆・腕法を中心として

二 信山流の書き方（実技）
信山流の基本技法について学びます。

講義および実技の資料は会場で配布いたします。

◆持参用具

書道用具一式

筆 砚 墨 紙 半紙（二文字）、六文字が書ける大きさ 小筆不要
固体墨・墨汁 普段お使いの硯（墨池より硯がのぞましい）
紙 半紙 二帖（四十枚）
下敷き・文鎮・水差し・新聞紙（二枚）
筆記用具

国立新美術館 三階 研修室

三千円

書象会本部までお早めにお申込ください。
☎ 0422 (53) 9743

書象会研修部

第五十五回記念書象展受賞者

吉山望宮塚小工神泉畔 田田月内原林藤谷澤原 節白華暁花貞和蘭禾小 城葉暎麗瑤月春月苑霞	<small>《獎勵賞》 十名</small>	柳福林濱中中高佐小有 澤山田田村堤瀨藤野馬 雪京翠龍秀春秀京壺花 葉江山雲華里琴香水嵐	<small>《桜花賞》 十名</small>
--	-----------------------------	--	-----------------------------

及上岩今稻石荒 川田橋福葉井木 翠悠祥揚京菁友佳子 華翠風光春峰子	<small>《特選》 四十六名</small>	吉谷松牧早永長田小來清菊伊 田龜村野川田島村島司武池藤 麗硯恭玄雅桃天憲華信淨龍水 沙春月勝節林意月凌博山節玉	<small>《書象賞》 十三名</small>
--	------------------------------	--	------------------------------

深畠野西永中土辻田田高鈴鱸杉白嶋澤齋小熊岸菊川神加太
 瀬田口野田島井渕中幸橋木本倉上藤林野池口谷賀美和田
 幸穂節凜清泰雲霽佐華智淡蘭桃続貞江娥彩富珠葉瞭敬志節惠荷
 子苑風心節蕙峯紗美慧峰愁光娟華泉茜舟節靜天草月玉里真星玉

今稻石石池飯安有荒荒阿赤 井垣本原野島藤賀木木相見 希鶴梢楚愛泰雅蒼楓千理陽 紅苑陽峰麗雄楓玄月晶沙松	<small>《秀作》 一四〇名</small>	吉吉山山柳森宮水本本二 野田中田澤島下野間間木 桃麗孔成景美武経李双廣 彩楓心子花光浩霜葉葉山
--	------------------------------	--

北菊木川川鎌蒲門加加加影角柿小岡大大大大大遠梅鶴岩今
 川地内島井井上谷脇岡藤山崎崎口田山山前塚城澤藤原浦月井
 高恵洞星藍濤小章華江征芝浜泰窓俊映沙妍湖貞鐘輝翠華湖彩春
 月爽舟峰心石楓峰杏風光華名帛峰峯華麗龍泉翠香節雅聖山紅海

下島芝篠佐笛佐坂坂齋斎小小小小小小後古倉熊草木北
 村崎塚野川孝間口井井藤藤森室松林林林林西藤賀谷坂間村原
 香慧景葉紅静美蒼節蒼錦凜華大光白訪天智真禎灯晨聽吳彩孟光
 織香泉曉流章子峰苑峯風遊駿工竹帝泉苑燁志子宵雪月碩香心水

内虎戸遠東寺手デ坪津千田館武滝高高染曾関須鈴杉杉進周
 藤本田峰郷尾塚ビ内吹良中野次澤谷橋橋谷根藤木木山山藤藤
 秀溪旭櫻君桑好ト廣清笑盈鳳壺心麗詠圭愛窓香千杏燁光宇文
 月風蓉庭子花山山峯天子心節晶猛蓮湖草苑皓真園靜靜光穗玉一

松増牧前前本星藤藤深広平姫原林林濱馬長野西西中長中長長
 岡山野田田間野田井瀨松林野田田田場川村谷嶋川村田川岡江
 哭静蘭百合名清華江静高蘭泰千晶薦泰綠采翠眞風洋濤春汀壽荑白
 優敬庭子琴葉逕翠素雲節空節山子吟風葉玉子聲一花桃珠月英羽

五飯安粟有荒新阿安麻青青会
十嵐島藤野馬川井部達生山木田
啓巡泰俊萌芳谿剛曉暉信響青
心光松華禾桐祥節峰春翠泉峰

褒
二四九名
状

吉横湯山山山柳森森森百宮宮三間
川山浅田口口澤井井瀬本澤浦宮
城京葉英裕紀秀京京霽真寿峻晃徑花
峯節苑葉介光静仙琴華花香静静石穂

片小小小尾小小岡岡大大大太大大遠遠浦内内内上上岩今井井井市市石井池
山岡田保野沼閔沢川部田村前部田島井藤藤野村田川原中田井原上原川川渡沢谷
珠毅虹和宗瑞通葦葵鳳玻琇棠嶺敏凜晨綾鐘靜溪康紀初澄華光和清壯華優梢碧
松峰芝溪心泉明仙葉吟玉峯花花美玉翠香雪琳茜螢子泉葉遙蘭翠光一慶子琴峰

佐佐佐斎齊齊齊權是小小小小鄉小小黑清木木城北河川川川刈上金金加
藤藤藤藤藤藤藤田常山林林島池池池澤野村下戸堀田保上上間條子子藤
玲窓梗典汀泰菖一光良勇靜水華繁碩峰節高葉篁友頌渚智邦弘裕優靜壽葉沙桑
窓心紗子霄城月陽子子峯望煌蓉德山弦麗風影舟子山月祥楓美月華映幸蕉泉軒

田田田伊多多竹竹瀧高高高高瀧閔須鈴鈴菅杉杉白下下清島柴塩三
本中中中達田田政田内口橋橋橋田嶋野根根田木木木木田下崎井村平水田田谷杉
満紗惠潮比安紅逕多加里葉耀桜花愛鶴祥虔美嶺良毫小景翠晃沙成麻夕春翠千
珠虹子虹彩乃敬花子代奈流玉嵐庭光汀節山子峰龍陽琳仙嵐峰桜苑美節信桐代

淵藤藤藤藤平半伴林早濱花服初野野根新西西中中中中鳥豊豊徳坪續土塚
野原森本崎垣田田坂辺岡部津中司岸田岡村谷島川山田田武井橋屋本
黄翠須典琳葵知霽佳美聰豪佐壺映陽快淑明未錦有友桂萩圭寿大晃梅名華蓮陽
華邑美楓舟光子遙蓮紅舟峰子博芳子風蘭秀央節希節翠泉鳳敬慶翠清扇穗舟生

相渡和六吉吉吉横山山山山山矢百村務宮宮南御三三丸丸樹真牧前堀古船
木部田川見田崎山本田田崎崎口口作瀬田台崎枝方柴神浦山山本島田山米屋越
美花幸昌紫雅靜沙亞裕霽慷慨奏綵幸麗涼春泰晨華清英五李美欽靜玄愛景康葉
繪天子幸紅染邦春子靜玲泉繪華靜川香嶺煌光凰玄遠福風子造子穗鈴草峰明徑

横山村村村峯水堀廣平林林田武高高諷鈴ザ酒小小鍬黒川神上笠大井石石淺青
山田本松上村島内本林中居橋城訪木フ井山林野崎田山條原谷上橋田野木
紗由萌沙峰伊里祥桂梨珠愛弘直優美華伊秀文凌姚李桂禮壽玲沙安歌由
舟紀季風春子彩香己秋香怜子泰子希亭優丸岳子翠光心那光星瞳江蘭夫節昇光

望向水三真松藤藤広平根西長豊筒田田武鈴鳴澤佐佐煙久加小小大漆伊淺
月井谷浦殿澤森音瀬野津方竹島井村村田木田崎藤間山田藤口原橋谷藤木
清怜百久和裕美眞美琴浩貴雅美江光久基久悠梨津敏妙依惠妙日信綾知葉
実那音子子枝江子幸三美奈子子惠帆美秀美子惠子子子子仙和之乃子艸

8 参加申込 書象会本部より送付の案内に従ってお申し込みください。(締切 6月末の予定)
会員以外の方は、書象会本部 ☎0422-53-9743 へお問い合わせください。

9 日 程

【8月7日(日)】

12:00～13:00 受付、更衣室で着替えをすませ用具を持参の上、開会式会場へ集合。
13:00～14:00 開会式 3階 遠江
14:00～17:00 錬成
18:00～19:00 夕食 2階 シリウス
20:00～23:00 任意錬成

【8月8日(月)】

6:30～ 起床
6:30～8:00 朝食 2階 四季
8:30～12:00 錬成
12:00～13:00 昼食 2階 四季
13:00～16:30 錬成
17:30～19:00 宴会 2階 シリウス
19:30～23:00 任意錬成・かたづけ

【8月9日(火)】

6:30～ 起床
7:00～8:30 朝食 2階 四季
8:30～10:00 錬成作品鑑賞の会、閉会式 3階 遠江
10:30 解散

10 変則参加の場合の費用計算

【1泊の人の費用】

下記A, B, C, D, E の内、必要な項目の費用と17,000円（指導料・錬成会場使用料・運営費）の合わせた額となります。

A 7日(日)宿泊費(一泊・夕朝食付) 14,000円
B 7日(日)夕食のみ 5,500円
C 8日(月)昼食弁当代 2,000円
D 8日(月)宿泊費(一泊・夕朝食付) 15,000円
E 8日(月)夕食のみ 7,500円

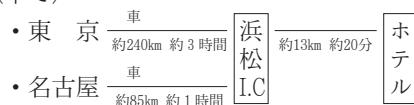
例(7日宿泊で8日の昼食を必要とする方)

$$A + C + 17,000\text{円}$$

11 交 通 <電車で>



<車で>



12 前泊取扱 遠方から参加される方のために前泊が可能ですが。ただし、書象会では取り扱いませんので、利用者が直接ホテルに申し込んでください。また、前泊分の宿泊代の清算も直接行ってください。合宿経費と混同なさらないようお願いします。

平成28年度 書象会夏季合宿錬成会のご案内

書象会研修部

今年の夏季合宿は35年ぶりに静岡県浜松市で開催されます。会場は『浜名湖ロイヤルホテル』で、浜名湖畔に聳え立つリゾートタイプのホテルです。

客室はツイン、トリプルの部屋が中心となりますので、気の合うお仲間とご一緒に泊りいただきながら書技術の向上に励むことができます。ホテル内の錬成会場で、初心者からベテランの方まで様々な部門に分かれています。懇切丁寧な指導をいたしますので奮ってご参加下さい。

浜名湖周辺は古くから饅頭料理で有名ですが、近年は年間の餃子の消費量が日本一となり、行列ができる店もあるようです。合宿解散後にお仲間と味めぐりの旅で舌鼓を打つのはいかがでしょうか。

多くの会員の皆様がご参加下さいますようご案内いたします。

記

1 期 日 平成28年8月7日(日)~9日(火) 2泊3日

2 会 場 浜名湖ロイヤルホテル

〒431-0101 静岡県浜松市西区雄踏町山崎4396-1 TEL 053-592-2222

今回の錬成はホテル内で行います。

錬成用具等を「宅急便」でホテルへ送付される方は6日着の「期日指定」とし、宛名(ご自身の氏名)の上に「書象会」と記入してください。

3 定 員 200名

地元会員の便宜を図るため、通いの錬成も可能です。ただし、2泊のうちの1泊は必ずホテルに宿泊することを原則とします。

申し込み期日内でも定員になり次第締め切れますので早めにお申し込みください。

4 費 用 46,000円

ホテル宿泊費、錬成会場使用料、指導料、昼食弁当代、運営費などを含みます。

ただし、手本代は含みません。また、通いの人は費用が異なります。10の変則参加の場合の費用計算を参照してください。

5 指 導 者 書象会の幹部の先生方が小グループ別に懇切丁寧に指導にあたりますので、初めて参加される方も全く心配されることはありません。且つ、十分な成果を得ることができます。

6 部 門 「半紙入門」…半紙。九成宮醴泉銘・張猛龍碑の臨書、仮名の基本・単体・連綿の練習と和歌を書く。仮名基本帖をお持ちの方は持参ください。漢字・仮名、どちらか一方のみの錬成も可能です。

「書象展」…全紙1/3・半切など。様々な書体でご自身に合った効果的な作品作りを学びます。初めて展覧会に出品する方には最適です。

「条幅入門」…半切。楷書、行書、隸書で一行書き、仮名の二行書き。書象誌条幅課題に準じます。

「謙慎展A」…謙慎展評議員・一般公募出品サイズ。本格的な条幅作品の作り方を学ぶ基礎錬成。調和体・仮名を含みます。

※以上4グループについては本部で手本を用意します。

「謙慎展B」…謙慎展理事・評議員・その他の書展出品者。

「日展」…日展出品者。

※以上2グループの手本については各自でご用意ください。

※参加申込書には謙慎展の場合AかBの回答もご記入ください。

7 持 参 品 書道用具一式、毛氈の下に敷く広めのビニールまたは古新聞紙、その他各自必要なもの。頭痛や擦傷などの簡単な薬は係が用意しております。なお会期中に「玉蘭堂」「鷺毛堂」の書道用品業者出張販売を予定しております。

第44回日本の書展

(本会関係出品者)

《東京展》

会期 平成28年6月9日(木)～19日(日) 14日(火)は休館日

会場 国立新美術館(港区六本木)

○ 現代書壇代表(巡回)

市澤静山

田中節山

内藤望山

○ 委嘱

山口啓山

○ 招待

石丸暁風

大澤梢光

小川仙草

恩田静月

久保妍山

青木雪花

石堂玲虹

中内真意

樋口李華

柳木春鳳

杉山曉雲

遠山天妙

宮田天遙

鈴木蒼舟

寺尾碩雲

虎井暁鐘

山本草心

渡辺華雪

小暮靜翠

小瀬石峯

竹内青紗

藤岡月華

○ 秀抜

青木雪花

安藤棲嶽

高橋白羊

宇野薫裕

柳澤玄猿

小室墨汀

鈴木草影

藤森大節

益田冠山

宇野夏夕

柳本妍象

一久詠香

齊藤盈月

立花壯山

原口華暉

吉田節城

古川琇光

佐藤京香

平川華凜苑

吉田泰舟

森泰仙

三沢隼

長田哲山

下平南岳

長田詠英

晨英

柳澤秀山

平岡想花

畦原小霞

北井珠虹

中堤劍山

柳澤雪葉

○ 公募臨書入選者

〔前期〕

6月9日(木)～13日(月)

石沢秀庭

上田採花

小嶋想汀

佐野紅流

〔後期〕

6月15日(水)～19日(日)

田中穂暉

恒吉

薰

濱田龍雲

山中孔心

山本健

山本明光

吉田煌扇

○ 関西展

会期 平成28年5月27日(金)～29日(日)

会場 大阪国際会議場

○ 招待

藤澤珠玉

○ 秀抜選

酒井溪月

武原幽節

出来華泉

松井小漱

○ 中部展

会期 平成28年5月31日(火)～6月5日(日)

会場 第一会場 愛知県美術館ギャラリー 第二会場 名古屋市博物館

○ 招待

日比野汀華

○ 秀抜選

長谷川石心

今井翔山

○ 九州展

会期 平成28年7月14日(木)～7月18日(月・祝)

会場 福岡アジア美術館

○ 秀抜選

小柳貞松

第四十八回全国学生書道展(誌上展)募集規定

主催 日本書道芸術協会(書道会)

(書道会)

応募資格

大学生・高校生・中学生・小学生(幼稚園児の出品も可)

半紙 33・3×24・3cm

但し対幅・横書は認めません。

一人何点でも出品できます。

語句・書体自由(月例の課題でも可・表装不要)

一点 500円

※送金は同封の払込用紙にて、郵便局より払い込んで下さい。

平成二十八年七月二十一日(木)～七月二十五日(月)

※七月二十五日(月)必着のこと。当日の消印に限り有効。

〒180-0001 東京都武藏野市吉祥寺北町四-1-16

全国学生書道展事務局

TEL ○四二二(五三)九七四三

FAX ○四二二(五三)九七四三

審査成績発表

受付期間

送り先

書象会

○個人賞

信山先生記念賞……副賞・賞状

日本書道芸術会大賞……副賞・賞状

日本書道藝術奨進大賞……副賞・賞状

日本書道連盟奨励賞……副賞・賞状

推薦書象賞……副賞・賞状

選賞……賞状

○団体賞

最優秀団体賞……副賞・賞状

優秀団体賞……副賞・賞状

審査員長及び中央審査員揮毫による

「色紙作品」等の副賞を授与します。

○優秀指導者賞

特に優秀な団体の指導者には、

審査員長及び中央審査員揮毫による

「色紙作品」等の副賞を授与します。

入銅銀特金賞

○個人賞

日本書道芸術会大賞……副賞・賞状

日本書道藝術奨進大賞……副賞・賞状

日本書道連盟奨励賞……副賞・賞状

推薦書象賞……副賞・賞状

選賞……賞状

○団体賞

最優秀団体賞……副賞・賞状

優秀団体賞……副賞・賞状

審査員長及び中央審査員揮毫による

「色紙作品」等の副賞を授与します。

作品表面

支部・学年・氏名(例)
No.5-1-20

作品表面左下に鉛筆で「出品目録番号」と「整理番号」を必ず記入下さい。

「出品目録」は必ず本展所定のものを使用下さい。

出品目録は作品とともにお送り下さい。

……整理番号(例)
……出品目録番号(例)

会期 平成28年5月14日(木)～7月18日(月・祝)

会場 福岡アジア美術館

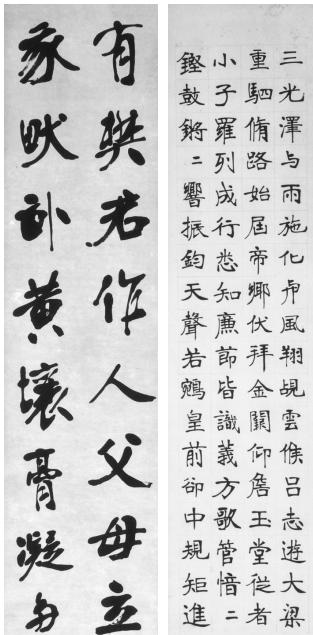
○秀抜選

小柳貞松

第55回記念 書象展 会期中行事日程表

同会期にて1階「日本の書展」にも多くの書象会員作品が展示されています。

6月9日（木）午前10時	開展
6月10日（金）午後2時	ギャラリートーク 樋口玄山先生
6月11日（土）正午	表彰式・祝賀会（京王プラザホテル）
6月12日（日）午前11時 午後1時 午後4時	第47回全国学生書道展講評会（学生展展示室）
	支部長講習会（3階研修室）
	九彩展出品者インタビュー
6月13日（月）午後2時	ギャラリートーク 中村巍山先生
6月14日（火）休館日	
6月15日（水）午後1時 午後3時30分	実技講習会（3階研修室）
	ギャラリートーク 内藤望山先生
6月16日（木）午後2時	ギャラリートーク 虎井暁鐘先生
6月17日（金）午後2時	ギャラリートーク 杉山暁雲先生
6月18日（土）午後2時	ギャラリートーク 二瓶嶽風先生
6月19日（日）午前10時30分 午前11時 午後4時 午後6時	読壳書法展添削会（3階研修室）
	第47回全国学生書道展講評会（学生展展示室）
	ギャラリートーク 市澤静山先生
	閉展



作品の一部

- ※宮島家放出未発表の作品が展覧されます
- 『張廉卿四屏二種』出版される。
- 張廉卿の書を学ぶため絶好の書籍が刊行されました。
 - A4版、七十六ページ
 - 張廉卿の大作名品二作を収録。二点とも四幅の多字数作品。一点はあるかない廉卿風楷書作。もう一点は廉卿書の用筆が明瞭な行書作。
 - 拡大六字のページは五十九葉。半紙六字書きの手本となる。
 - 魚住卿山先生の解説文あり
 - 価格、二〇〇〇円のところ、書象会員は一六〇〇円で購入できる。
 - 申し込み、書象会本部へ。問い合わせ下さい。
 - (電)〇四二三一(五三)九七四三

瑞氣祥雲滿城

生誕百五十年記念
宮島詠士展

会場

山形市七日町二一一一三十八

恵埜画廊

電話 (0133-162313-140)

平成二十八年六月十六日㈭～二十六日㈰
午前十時三十分～午後六時三十分(火曜休館)

書象会通信条幅研究会課題の解説

(平成二十八年五月～七月まで)

信山流

文字の大小、線の細太、左右への払い等に留意しながらス

ピード感ある作品に仕上げましょう。

六：扁平な三角形にし、二点の間の空間を広く取る。

月：左右の払い・縦画のバランスに留意し、腕全体を使って伸びやかに運筆する。

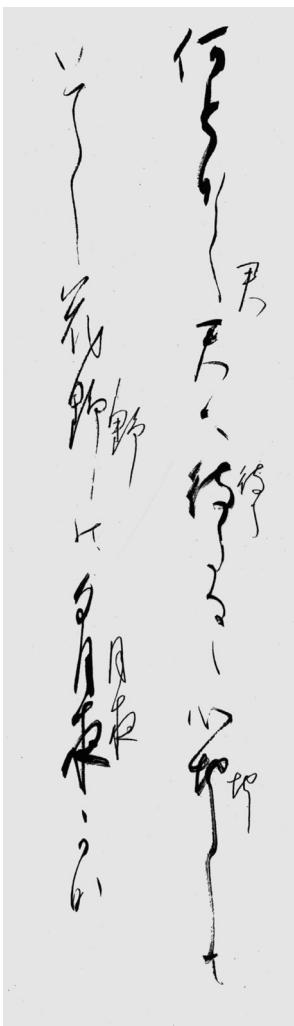
風：左右の払いは、「月」の左払い、縦画と同じリズムで連動させる。

日：墨継ぎをして、呼吸を調べ向勢を意識し小振りにて伸びやかに運筆する。

冷：「冷」の連綿によりリズムを取る。

成：墨継ぎをして、呼吸を調べ向勢を意識し小振りにて伸びやかに運筆する。

字：墨継ぎをして、呼吸を調べ向勢を意識し小振りにて伸びやかに運筆する。



仮名

- お手本から受ける印象は、墨色の変化の美しさです。流れの情景が自然と目に浮んでくることでしょう。
- 墨は「何と…」からつけ「夕月…」で甘さを出し、最後は軽く納めます。
- 構成は一行目の計算したかのような振幅の変化をしっかりと捕え、二行目はそれに添うよう書き、全体をまとめています。
- 名前的位置は工夫して入れてみましょう。印も可です。

を参照。

隸書

墨を多めに含ませ重厚な表現となるよう心がけます。特に上二字には豊かなボリュームを見せるようにします。水平、平行、等分割、隸書の基本原理を手に入れるのは格好の手本と言えます。

鴻・景：横画間の等分割を正確に。

鴻…サンズイにボリュームを。

成・字：墨量はやや少なめ。軽快に運筆する。筆順は図

特待生紹介

(学年は試験合格時のものです。)

私の夢



玄機支部 中二

九年間の感謝



硯扇支部 中三

念願の特待生合格



朝日支部 中一

私は数回、特待生試験に落ちました。でも、どんな時も先生が支えて下さり、私は「特待生」の夢を諦めませんでした。今回この夢が叶って喜びでいっぱいいました。私をここまで育てて下さった先生、有難うございました。

支部長先生より一言 試験に合格した後、また更に上達していきます。おごらば努力を続ける紗英さんを応援します。

目標



静翠支部 中三

内山浩大

僕は小学一年生から書道を習い始めて、目標としていた特待生になることができてとても嬉しく思います。

熱心にご指導して下さった先生と、今まで支えてくれた家族に本当に感謝しています。ありがとうございます。した。

支部長先生より一言 小さかった浩ちゃんが、特待生になりました。諦めずに続けて来て良かったね。合格おめでとう。

感謝



皓花支部 中三



内山浩大



感謝

私は小学校一年生の時から書道教室に通っていました。九年間特待生になることを夢にずっとやってきました。今回その夢が叶ったのは、今まで書道を続けさせてくれた家族や先生のおかげです。感謝の気持ちを伝えたいです。

支部長先生より一言 特待生合格おめでとう。部活で忙しい中、良く頑張りました。益々の上達を期待しています。

初の特待生!!



月支部 中一

神崎沙和

まさかはじめての試験に合格できて特待生になれると思っていなかったので、本当にうれしいです。次は二冠達成を目指して頑張ります。ていねいに教えてくださった先生、かけで支えてくれた両親に感謝です。

支部長先生より一言 中一での合格は、日頃の「もう一枚書いてみます」のねばりと努力の成果ですね。おめでとう!!

継続は力なり



中野支部 中二



特待生になつて



感謝



飯山支部 中三

勝野早紀

小学三年生から習い始めた書道。優しく指導してくれた先生と送り迎えをしてくれた母のおかげで特待生になることができました。これからも周りで支えてくださる方々に感謝の気持ちを忘れずに続けていきたいです。

支部長先生より一言 合格おめでとう。遠距離通学の中、遅くなつても頑張って練習を重ねた成果ですね。今後も頑張ってください。

支部長先生より一言 合格おめでとう。遠距離通学の中、遅くなつても頑張って練習を重ねた成果ですね。今後も頑張ってください。

小学一年生から書道を始め、目標としていた特待生になることができうれしく思います。先生や家族の支えがあつて、ここまでこられました。本当に感謝しています。

支部長先生より一言 硬筆合格おめでとう。目標が一つ叶いましたね。次の目標は毛筆、応援しています。

小学校四年生で習字を始め、初めて習字の楽しさを知りました。そんな気持ちになつたのも指導して下さった先生やと共に頑張った仲間がいたからです。目標だった念願の特待生になれ、周りのみんなに感謝していました。

支部長先生より一言 愛友那ちゃん、本当に良く努力しましたね。合格おめでとう。今後も楽しく書道に向かってほしいです。

小学校低学年からお兄ちゃんと統いてなんとなくやり始めた書道でしたが、上手になつていくうちに、コツをつかめるようになり、特待生までとなることができました。これからも向上心を忘れず、がんばっていきたいです。

支部長先生より一言 兄妹一人で特待生をいたしましたね。御両親に感謝しながら次に向かって頑張りました。

特待生に、私はあこがれていました。ずっと、うくいかず、もういやだと思ふこともありました。が、最後に特待生になれ嬉しいです。今まで教えてくださった先生、ありがとうございました。

支部長先生より一言 おめでとう!! 人が振り回される事なく我が道を行く望美ちゃん。そのまま高校生活を楽しんでほしい。

少年少女のページ 「わたしの会の仲間達」

照澤支部 小中一小林将也輝



兄の直輝君は読書が大好きです。弟の将也君に「しかの王」がおもしろいから読んでみたとすすめました。読書も書道も運動も大好きな仲良し兄弟です。

有穂支部 中二小野颯天



颯天君が入会したのは小学二年。あれから五年。辞めた事もあつたけど、ついに写真版になつた！ 良く頑張ったね。次の目標は？ 特待です。

好野支部 小小六白白井絢春愛輝



今習字、公文で頑張っています。物静かに取り組み、絢愛ちゃんは書く事が大好き、春輝も妹にまけず、頑張っています。益々上達することを期待します。

中一小林将也輝

兄の直輝君は読書が大好きです。弟の将也君に「しかの王」がおもしろいから読んでみたとすすめました。読書も書道も運動も大好きな仲良し兄弟です。

宮川支部 小三田ノ下明日香



いろいろの事が気になる気しようの明日香ちゃんは細かい事をよく知っている。そのためおしゃべりもすきでかわった字を書く。今後が楽しみです。

杉支部 小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

名東支部 中三北條條果萌々快々



双子の果乃さん、萌々さんは、バトミントン部で大活躍。大会後の稽古も休まず、特待生を目指しグングン上達。快君も中学生クラスで一緒に頑張っています。

有象虹支部 小中四五百生形真江里奈

お父さんは彫刻家、お母さんは小学校の先生。いつも穏やかな玄吉君ですが、段を目指して剣道に熱中、将来は剣道の先生になるのが夢。書道も頑張って自信もつきました。

平成支部 小四源閔葵空



お友達の紹介で入会しました。自分の納得いくまで練習します。「お習字はとても楽しい。」と通ってきています。これからも上達が楽しみです。

小小六白白井絢春愛輝

今習字、公文で頑張っています。物静かに取り組み、絢愛ちゃんは書く事が大好き、春輝も妹にまけず、頑張っています。益々上達することを期待します。

有象虹支部 小中四五百生形真江里奈



ピアノ、そろばんも習い頑張り屋さん。何時も一緒に仲よし双子ちゃんと姉妹。でも学校の教科は理科が得意の真里奈さん。音楽大好きな江里奈さん。



杉支部



有象虹支部

小小六白塚原玲希々樹花

図書委員長として活躍のお姉さんはこつこつ派、ゆったり派の玲樹君は算数が得意。二人共ピアノ、習字にフル回転。書道展に入賞し自信もつきました。

小小六白塚原玲希々樹花

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



聖支部



有穂支部

中一阿部玄吉



名東支部

中小五北條條果萌々快々

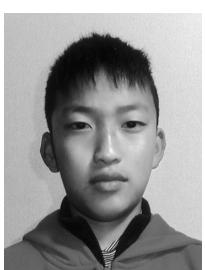
双子の果乃さん、萌々さんは、バトミントン部で大活躍。大会後の稽古も休まず、特待生を目指しグングン上達。快君も中学生クラスで一緒に頑張っています。

お父さんは彫刻家、お母さんは小学校の先生。いつも穏やかな玄吉君ですが、段を目指して剣道に熱中、将来は剣道の先生になるのが夢。書道も頑張って自信もつきました。



有象虹支部

小小五五百生形真江里奈



有象虹支部

小六笈入琉椰

サッカー大好き琉椰君。連日練習試合と大多忙。人望も厚く学校ではクラスのまとめ役も積極的に受け、教室でも明るい人気者。楽しく筆を進めています。

ピアノ、そろばんも習い頑張り屋さん。何時も一緒に仲よし双子ちゃんと姉妹。でも学校の教科は理科が得意の真里奈さん。音楽大好きな江里奈さん。



有象虹支部

小五西村佳乃

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



杉支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

杉支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五西村佳乃

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

有象虹支部

小五北島のぞみ

剣道、サッカー、野球と元気印の女子。一方で絵を描く事やクイズも大好きです。一人でも人々とやるべき事をやり遂げる芯の強い精神力の持ち主です。



有象虹支部

小五北島のぞみ

とても元気なお嬢さん。イラストクラブに入っています。少しシャイな所があります。「何が好き？」と聞いたら「作文」と返事がきました。何だか樂しみです。

今月の優秀作品

風定花猶香

評
寺尾
碩雲

風定花猶香

和子

風定花猶香

龍雲

風定花猶香

天澄

風定花猶香

九谷

風定花猶香

正泉

風定花猶香

評
寺尾
碩雲

風定花猶香

徳茶美

まことに、風の香りをひそむかのじよ

ゆうすく、風の香りをひそむかのじよ

而下歸や

翠雅

茂木俯清泉

秀仙

まことに、風の香りをひそむかのじよ

ゆうすく、風の香りをひそむかのじよ

まことに、風の香りをひそむかのじよ

まことに、風の香りをひそむかのじよ

漢字条幅▽ 評 寺尾 碩雲

小暮静翠 軽快にして筆力溢れる作。字形もよい。

竹野翠紗 墨量豊かにして線に切れ味のある快作。

塙川冠泉 格調高くセンチメンタル漂う秀作。

高平光沙 センスのよい字形で品よくまとめた。

飯田天澄 堂々と空間を生かした文字構成、明るい作品。

濱田龍雲 のびやかな線質。余白を生かした秀作。

池田和子 適度な大きさ。線質もしやかでよい。

土屋穂奈美 真撃な筆使いで誠実さが感じられる作。

△仮名条幅隨意▽ 評 高瀬 霞山

仲島秀峰 求心力のある結体で特に

吉田谿沙 自在の運筆が秀作。

大賀霞泉 濃淡が非常に効果的。作

品としてお手本。

△通信条幅▽ 評 柳澤 玄嶽

垣内孝仙 墨色の美しさは抜群。

遠藤翠雅 銳い線で全体感よく仕上げられた美力派。

げられた作。佳。

平野壺桜 豊かな線質で格調高く、美麗な作。

讀述接	自省	弘子	讀述接	自省
自産 叶 清直			玄成 輝 橋文惠	
讀述接	自省	文化 伸 古琴	讀述接	自省
弘子			伸 勝 論秀	
讀述接	自省	京都 新光 古田紀子	讀述接	自省
失跡花有花			翠花	
讀述接	自省	佐藤 藤西沙	穆舟	遠筆が立って、無駄の力が入らず伸びやか。
佐藤伸 藤西沙		料紙を巧みに使い明るい作品に仕上げた。	清秀	舟濃墨で力強い表現で、全体觀も大佳。
讀述接	自省	西瀬賀 香 静かな動きの中に墨美の秀でた作。	玲子	清らかで美しい線が印象的な秀作。
佐藤伸 藤西沙		下村沙桜 軽快な線であるが強弱をつけて動きあり。	弘子	ふくよかな結体で、大らかさ際立つ。
讀述接	自省	斎山霞舟 味わいのある線で力量豊かに書いた。	華子	柔かな線質で、あたたかさを感じる作。
佐藤伸 藤西沙		鹿島天虹 全体感が素晴らしい。筆使いも見事。	紀子	行意伸びやかで、筆を自在に操る。
讀述接	自省	金山雨虹 淡々とリズム良く書かれた秀作。	弘子	一字一字のふところ深く、線質も大佳。
佐藤伸 藤西沙		堀之上峯山 大胆な運筆で全体感もすばらしい。	翠花	花線太で統一され、筆勢にも力強さあり。
讀述接	自省	岡田映華 無駄な力を入れず自然な風合い好ましい。	穆舟	舟濃墨で力強い表現で、全体觀も大佳。
佐藤伸 藤西沙		増山静敬 手本に忠実で落ち着いた作品。	清秀	清らかで美しい線が印象的な秀作。
讀述接	自省	井上悠水 渴筆の中に墨量豊かな線が美しい。	玲子	ふくよかな結体で、大らかさ際立つ。
佐藤伸 藤西沙		沢代友美 字形を良く追求しておりまとめ方もよい。	弘子	柔かな線質で、あたたかさを感じる作。
讀述接	自省	北村照節 濃墨で動きのある作に仕上げた手腕見事。	華子	行意伸びやかで、筆を自在に操る。

△仮名▽

評 石丸 暁風

佐藤藤西沙
料紙を巧みに使い明るい作品に仕上げた。
西瀬賀
香 静かな動きの中に墨美の秀でた作。

下村沙桜
軽快な線であるが強弱をつけて動きあり。

斎山霞舟
味わいのある線で力量豊かに書いた。

鹿島天虹
全体感が素晴らしい。筆使いも見事。

金山雨虹
淡々とリズム良く書かれた秀作。

堀之上峯山
大胆な運筆で全体感もすばらしい。

岡田映華
無駄な力を入れず自然な風合い好ましい。

増山静敬
手本に忠実で落ち着いた作品。

井上悠水
渴筆の中に墨量豊かな線が美しい。

沢代友美
字形を良く追求しておりまとめ方もよい。

北村照節
濃墨で動きのある作に仕上げた手腕見事。

学生部

評 寺尾 碩雲

北村望実 文字の位置・大きさ・字形すべてよい。
森田美紀 のびやかに書けました。名前もうまい。

山地芳奈 しっかりとした筆使いで形もよい。

小西理紗 力強くしっかりと書けた。名前もよい。

和田瑛登 筆の入れ方が上手で字形もすばらしい。

橋本麻夏 太い線で、しっかりと書けました。

佐藤志帆 堂々とした作品。「な」字がうまい。

岸本帆花 きれいにまとめました。筆使いもよい。

西由乃 のびのびと書けました。字形もよい。

佐藤万鈴子 とても太い線で堂々と書き上げました。

駒ヶ嶺凜 一文字一文字をていねいに書いています。

藤田葵月美 ひらがなをじょうずに書いています。

上林千花 ふでづかいがよく、かたちもすばらしい。

廣谷美唯子 力づよくかけて、なまえもすばらしい。

三橋由佳 よいかたちでまっすぐにかけました。

平田大心 どうどうとしています。なまえもよい。

半紙隨意

評 小川 仙草

長谷川舞香 一点一画を大事に丁寧にまとめました。

鈴木みのり 伸び伸びと落ち着いた作品に仕上った。

矢野太一 力づよい線で形よくかけました。

柳原里緒 ふといせんでどうどうとかけました。

速度

上尾中一長谷川舞香

東西

小六 鈴木みのり

友

三年 矢野太一

大

小二 やなぎはうりあ

かえ
る

いな
か
る
ちか
る
ひろ
谷みい子

かえ
る

いな
か
る
ひろ
谷みい子

うた
うた

小一 ゆうか

だ
だ
うた

小一 だ
だ
うた

上を
向く

六年 和田瑛登
西由乃

上を
向く

小四 佐藤万鈴子
連初 麻夏

つ
り

小五 加藤志帆
帆

ま
つ
り

小五 佐藤万鈴子
帆花

出発
の日

六年 和田瑛登
持待生

出発
の日

小六 連初 麻夏

自由
な詩

小五 加藤志帆
帆

自由
な詩

小五 佐藤万鈴子
帆花

自由と
平和

中三 彰元
北村望実
持待生

自由と
平和

中三 彰元
森田美紀

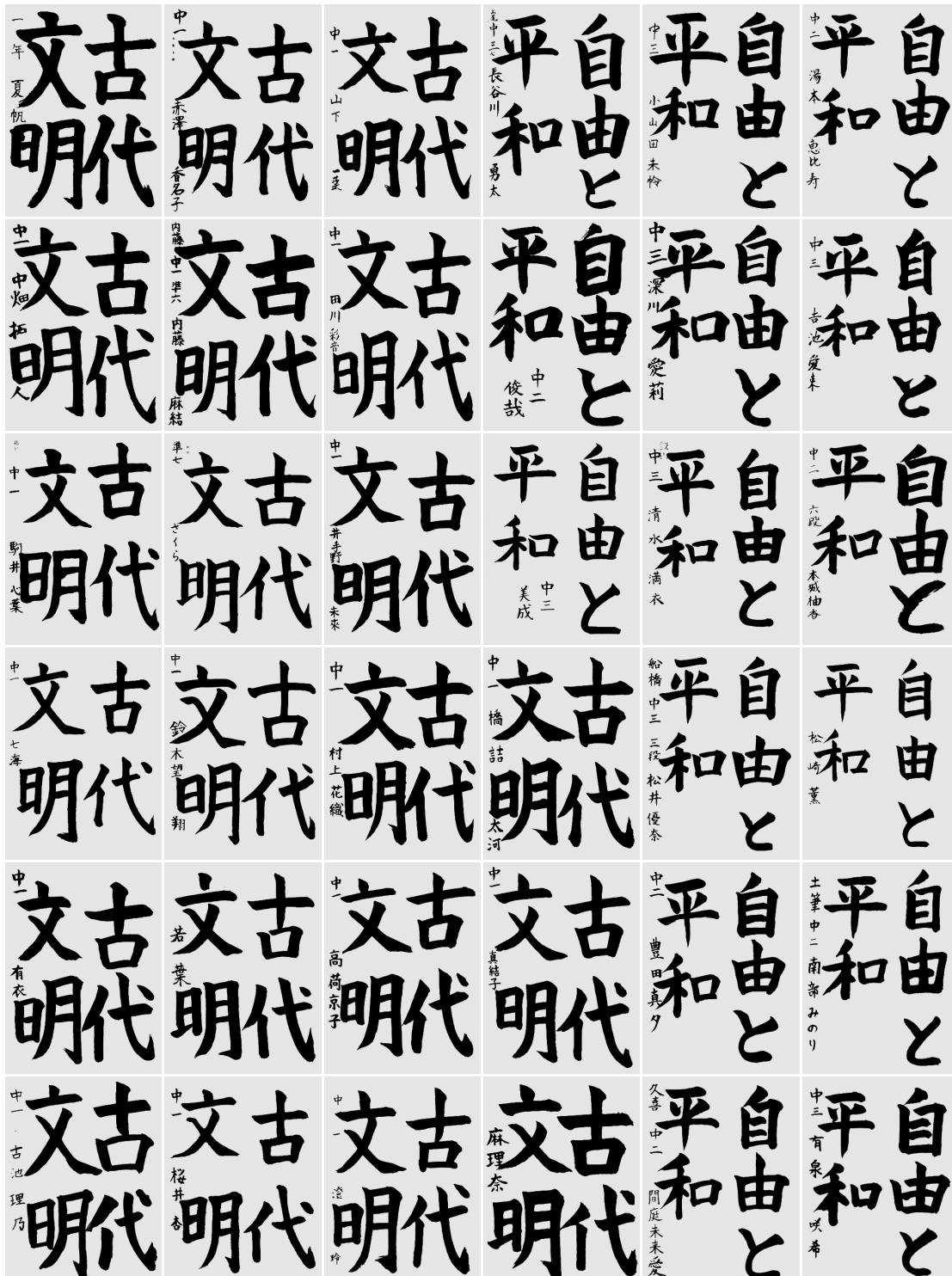
古代
文明

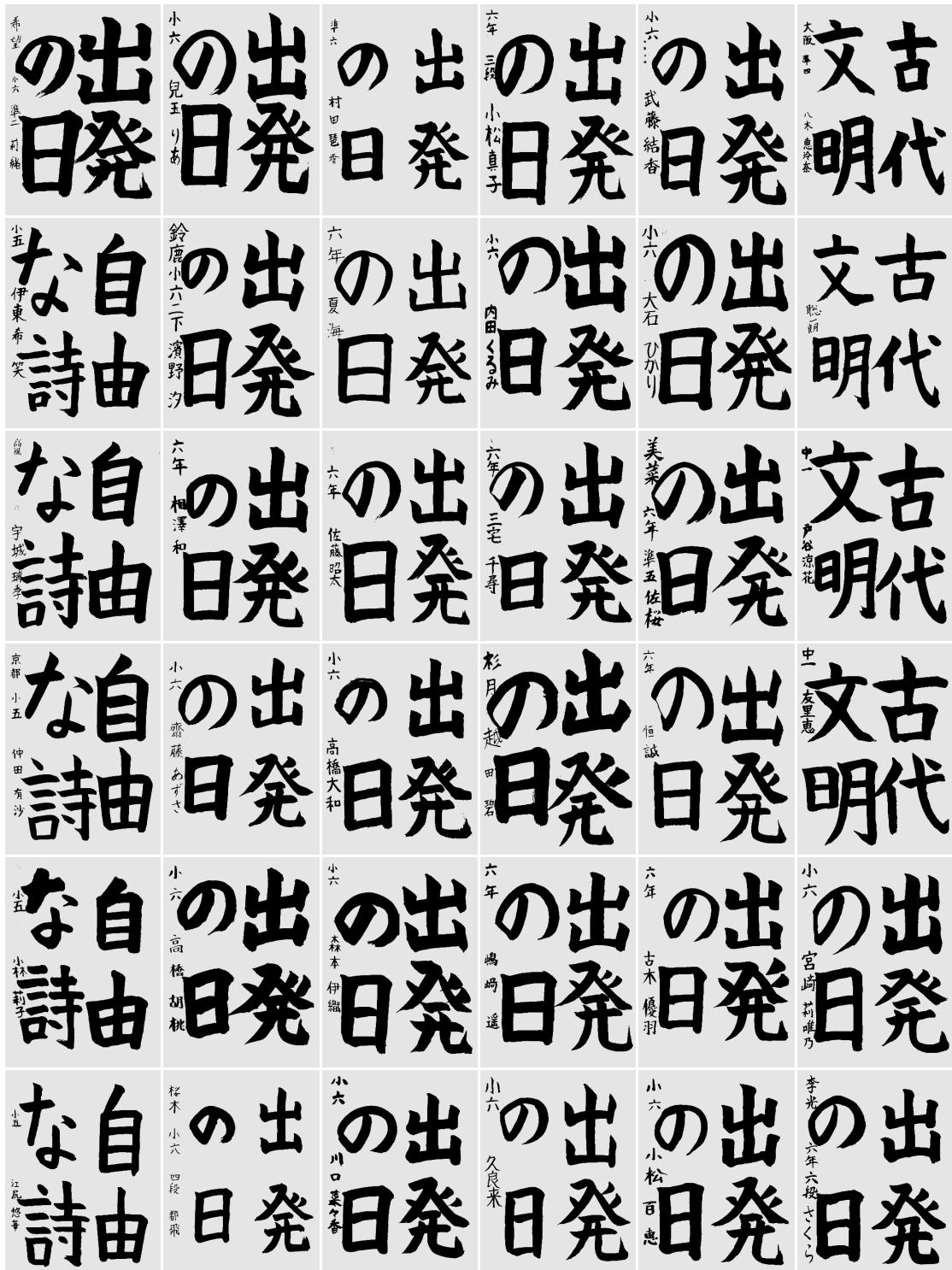
中一 芳奈
小西理紗

古代
文明

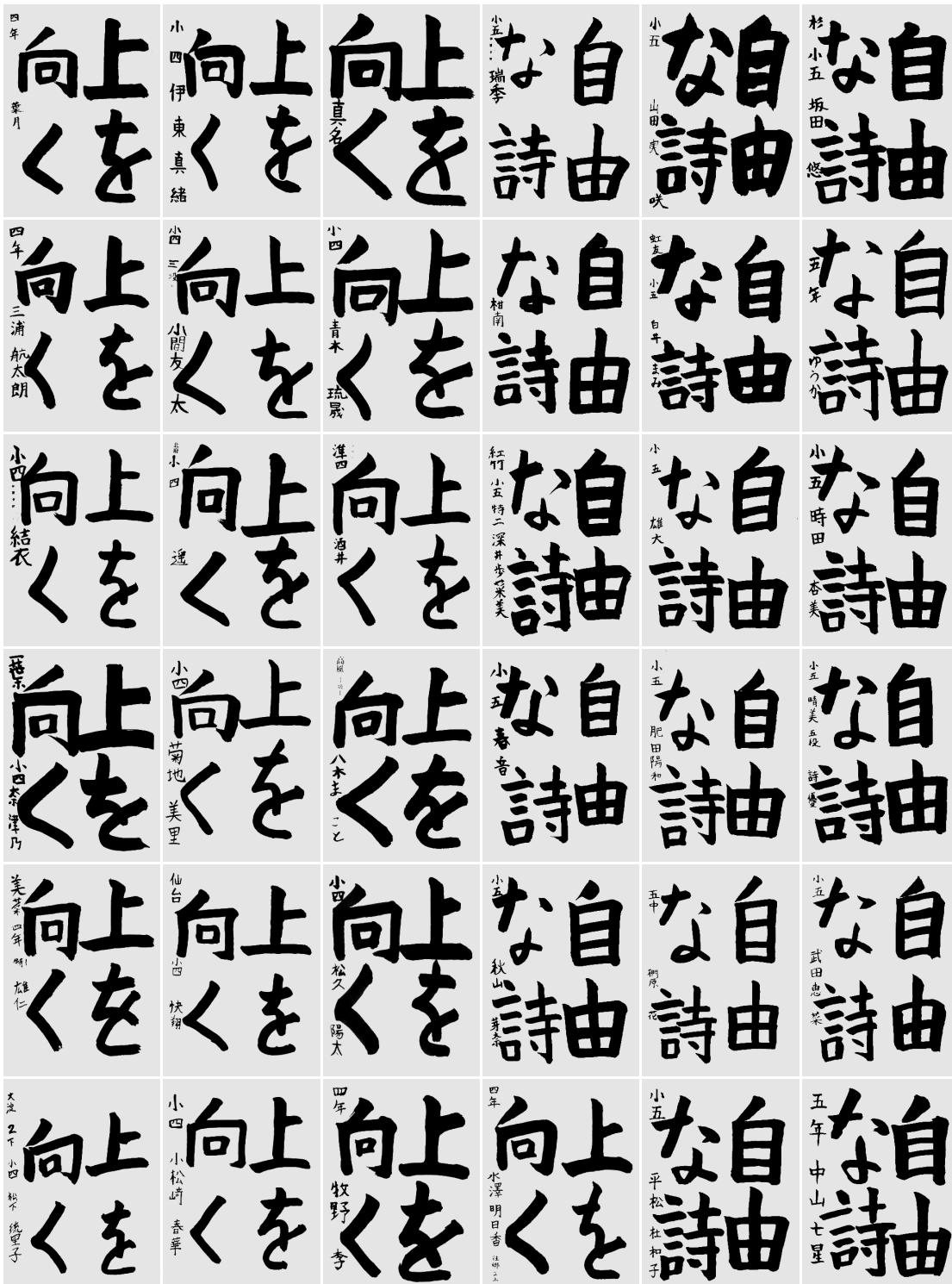
中一 小西理紗

このページに掲載された人には書象会より記念の
筆をさし上げます。





【小六】
 大阪　名東　月　青雲　京都　高風　竹華　希望　桜木　和　若宮　大田　鈴鹿　志摩　須坂　美一　蓮田　研　茅野　平成　照澤　峰　湊　美菜　華雪　李光　金子　さくら
 玄樸　若竹　宮崎　莉唯乃　杉尾　聰一朗　戸谷　涼花　忍足　友里恵
 大阪　名東　月　高風　青雲　京都　有穂　江尻　宇城　伊東　江尻　小林　仲田　伊東　江尻　悠季　莉子　有沙　瑞季　希笑
 高風　青雲　京都　高風　竹華　希望　桜木　和　若宮　大田　鈴鹿　志摩　須坂　美一　蓮田　研　茅野　平成　照澤　峰　湊　美菜　華雪　李光　金子　さくら
 玄樸　若竹　宮崎　莉唯乃　杉尾　聰一朗　戸谷　涼花　忍足　友里恵



小四

杉	山愛	有虹	晴美	優生	三池	さわ	虹友	虹苑	秀雪	石峯	名東	紅竹	華雪	若松	白井	武田	坂田	佑香	悠
大淀	一葉	華雪	玄機	霞墨	仙台	秀雪	長壽	葉月	北府	高風	瑞祥	富貴	高社	芙二	英一	中野	時田	成田	詩優
美菜	平成	原口	結衣	快翔	岩崎	菊地	伊東	小間	牧野	松久	陽太	誠斗	裕美	春音	竹内	深井	步菜美	恵菜	杏美
華	葉	屋代	奈津乃	城戸	小松崎	春華	葉月	遥	友太	真緒	李	百合奈	芽奈	柑南	瑞季	和子	大久保	七星	美咲
一葉	雄仁	土井	三浦航	太朗	原口	結衣	菊地	伊東	牧野	松久	陽太	誠斗	裕美	春音	竹内	深井	步菜美	和子	雄大

上を向く	花まつり	花まつり	花まつり	花まつり
小四 秋山結子	岡村千玲	田口まいら	田中圭美	三、白井絢愛
るかえ	かえ	かえ	かえ	かえ
小二七上 大國寺加馬	小二 山本はるか	小三 大幡ひさみ	小二 三年六下谷田	小二 三年一下稻中美穂
るかえ	かえ	かえ	かえ	かえ
小二 メーう	る	つり	つり	つり
るかえ	かえ	かえ	かえ	かえ
二年 みゆう	る	つり	つり	つり
るかえ	かえ	かえ	かえ	かえ
二年 ゆつと	る	つり	つり	つり
るかえ	かえ	かえ	かえ	かえ
五上 あとの	る	つり	つり	つり
るかえ	かえ	かえ	かえ	かえ
五上 リヤナガス	る	つり	つり	つり
るかえ	かえ	かえ	かえ	かえ
小二 若井翼	る	つり	つり	つり
うた	かえ	かえ	かえ	かえ
五中 まひろ	る	つり	つり	つり

【小二】	霞 墨 文 之	龍 書 之	光 丘	湊 美 那	こ の	珠 紅	華 雪	サン	溪 月	【小二】	皓 有 象	大阪	杉 霞 墨	玄 巖 光 丘	若 葉 知 床	島 内 聖 神	朝 日 奈 日	練 馬 華 雪	好 野 若 松	八 潮 大 泉	凜 心	
安西	若 井	古 井	吉 内	西 村	逸 見	笠 原	萩 野	大 野	增 森	藤 田	松 尾 紗	野 間	今 村	岡 本	柳 田	田 中	栗 本	原 笛	矢 野	谷 口	田 中	稻 垣
心音	ゆ め	め 翔	良 友	舞 都	結 月	悠 都	乙 舞	心 都	悟 優	匠 智	孝 駕	瑠 子	杏 奈	太 一	美 奈	寒 紅	太 二	鈴 奈	千 鈴	白 井	田 中	秋 山
【小三】	好 野	若 松	八 潮	大 泉	凜 心	華 雪	好 野	若 松	八 潮	大 泉	凜 心	華 雪	好 野	若 松	八 潮	大 泉	凜 心	華 雪	好 野	若 松	八 潮	大 泉

仕事と効果的に連絡するには切
り捨てるべき、取上げるべきこと
をばかく判断するところだ。

寒冷地の春は遲い。この時とばかり多種の草木が一気に花をつける。

寒冷地の春は遅い。この時とばかり多種の草木が一気に花をつける。
中 六般 大象
霜田 漢

ねこをやがすぼうけんに
出た。かわいいねこのあた
まをなでた。
ねこをさがすぼうけんに
出た。かわいいねこのあた
まをなでた。
練馬四、二〇〇四、
藤井由緒子

ま あみ
し ん
よ な
う て
。 を
じ あ
し そ
み の

仕事を効率的に行なは切り捨てるなど、取り上げるベクトルをすばやく判断するなど。

寒冷地の春は遅い。この時とばかり多種の草木が一気に花をつける。

春らしく明るい空気に満ち
気温が少しすこ高くなっています。
あふれています。

春らしく明るい空気に満ち
気温が少しすづ高くなつて
あふれています。
寒心(たんじん) 六二 三〇

ねつをせうがすぼうけんに
出たかわいいねこのあた
さまとなでた。
名前 仙台文 四。
金木優女

ま	あ	み
し	い	ん
ょ	さ	な
う	つ	で
。	。	、
を		
し		
あ		
さ		
の		

相變わらず減らない交通事故 前
途をきなり奪われた人と遺族の
無念さで胸が痛む。 大衆企画版
トコ夏奈〇

寒冷地の春は遅い。この時とばかり多種の草木が一気に花をつける。
土筆支那中一五段
石崎りさ子

春らしく明るい空氣に満ち
気温が少しすつ高くなつて
あふれています。城彩軒 六年 五月
浜田 幸那

ねーを、かすほうけんに
出た。かわいいねーのあた
まをなでた。
岩間
四半時三回

ねこをさがすぼうけんに出た。かわいいねこのあたまをなでた。
音節 英合優示

ま	あ	み
し	い	ん
よ	さ	な
う	つ	で
。	を	、
ひまえ しんせい いち	し あ て さ み の	

硬筆

春秋	華雪	華象	春玖
北府	照澤	大	華
光丘		象	雪
土筆			
有象			
大象			
小林			
豊田			
遠藤			
石崎			
脇			
霜田			
遥華			
芽衣			
美帆			
花織			
浜田			
奥山なみ			
幸那			
小口			
夏希			
逕			
節			

春らしく明るい空気で満ち
あふれています。
前田あさ子

寒冷地の春は遅い。この時とばかり多種の草木が一気に花をつける。
照葉三年待待
ト木 貞

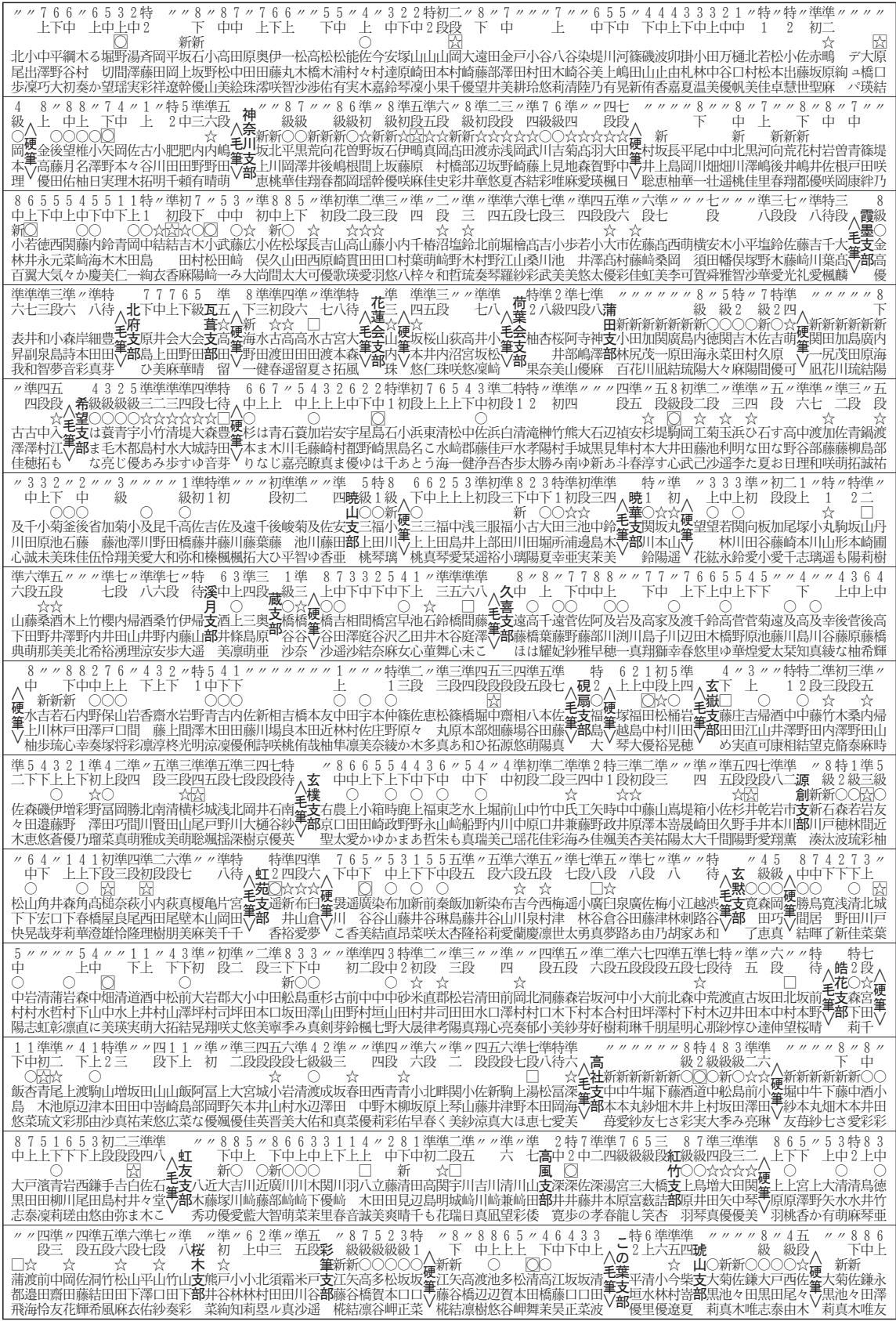
大阪	珠 悠	凜 心	硯 扇	【小三】
前田あき子	松岡	圓道	道 上	【四】
陸斗	藤井由緒子	実愛	岩 間	
朱音	鈴木	優女	道 上	
飯島	菅谷	優羽	藤井	【二】
井伊	藤木	麻央	雪	【一】
下村	鴎原	若葉	華	八潮
関根			新	中野
			城	仙台
			雪	華
			馬	練
			花	皓
				【小】

競書成績

巍神横玄秀汀	「笠錦有大和心 光蒼」	「笠伊飯伊笠京静 葉八土梓龍若宮北静北游柏大北葉横産美聖新倚霧」	杉珠美瀬雅東杉茅杉「玄大巍」	秀神珠 山林二嶽雪松 原黄象淀 和四丘穹 原那田那原都 月南筆文松地府山府墨心象府月二吉一 城雲訪 紅五戸 根野 横阪山 雪龍悠準
峯倉高権小池吉若杉須早武大西段山須古権吉米岡伊伊み渡渡菊鈴村百志弓牛渡長鈴青大田尾衣高竹池久和田新紅茂内茂石夏板片小萩濱遠鈴石河丸半段	村科柳田百上水林山江川内森沢 本藤田口水山庭藤藤な邊地木野瀬 前丸部塚木本谷村形 橋田保田中倉 木藤田黒葉垣山平野田藤野田川辺山田伊豊満光合瞭安真江錦静秀淳由 由理米せ広光善孝明恵陽孝し則涼織千和美佳代由真憲厚利長逕理田麻順立流簾こ尚民子ふ典済華綠綾珠美絵里照知	□五		
墨「横汀玄八光等サ神柏文書中一八頃奈」	「横」倭玄大晏宮竹照美桐大北竹北杉秀長綾碩 宮横墨珠京雅「珠名北静奈書」	新紅横書 産若杉大華大倭洋	二 松櫻南丘原ノン心化泉勢絵南雲華 二 横象墨地友澤二生阪府華府 雪翠華雲準川二洋紅都 紅東府山華集 城竹二集 吉竹 阪雪象	□四
青赤牧佐林川洪松角石酒室川須根新町菅古瀬齊冲小川芋宇都佐小平木片細理美宮保小島布段井熊竹絢齊原鉢鉢和小今浅熊渡石中宮梅中遠福澤大木小植木澤野田田谷本崎橋井賀久藤原生 田矢古藤田坂田留竹々野野村岡田 入坂林沢下 戸谷澤 竹木林井野田辺村澤田峰娘井藤沼田千峯博竹絢美政雄美和綾和草田子文千花清蕙由昭か美賀惠木昌レズ香雅杜妃美桂照真 坂光香果伊佳果良敦嘉秀悦晴朗た美帆正礼櫻雅舟禮宗晴	伊若京帯麗有サ 笠書須花倭華杉野嵐霧八横八大 帶董松「八松珠曉葉春浅美産露富游滌書伊中花源」石有皓「玄倭大華杉柏蒲茅若董笠水 瑞平横書横奈松都中墨象ノ 原之坂苑 雪 迂山訪戸浜潮象準中 聲 潮戸紅月玖間菜吉華士墨屋泉奈野象創 峯象花 嶺 象雪 心田野松 原代三样成二之一	☆三		
林加渡発折田松倉白石本五小門鈴鋸銀丸江清林鈴段久北武持小杉宮鳥村節横桃小栗坂周加鑓黑塗本宮杉西北藤新長森三三吉寺染小小池藤柴殿名栗佐咲鈴	か藤辺 笠中田科日原多月釣磯木本屋山木照 美川田林木本内海石 山川田齊藤上田崎間本崎嶠 井井岐井知木田尾谷林田橋田田 原藤川木の昌由朗琴恵真万紅千典華蘭淳千皇恵川彩子 予芳ミ美倉祥か眞愛眞紗子章喜と智美小菜みあ香翠洋彩有美喜子雲華煌春浩則由い理礼 志智江奈瑞	☆四		
柏玄石サ皓「汀光伊宝華志柏芳美正」書八八「青聖笠若春高葉覗肯」中文新錦石津妙拂秀有華杉磧草美矣「新久八玄倭汀静 八 静長靜游美横芳心峯ン花 松丘墨春雪摩心五二桂 集潮戸 ゆ 原松玖心準風月 月 野化星黃峯松高山雪象恵 辺 五二 城わ喜戸黙 松 潮ニ山野 山墨芭浜	☆五			
黒井菅余岡開明加湯森櫻鶴丸齋佐小佐 小谷馬武宮中央全段北嶋梅長佐豊西多浅野明佐東篠近馬前関水原鉢松木丸中工野石み赤一中段黒油林長赤小森岩上原座田寄 藤澤尚谷鈴山藤林鳴山澤地場下原田澤葉 藤野澤山々錦美沼澤 藤瑞田藤場弘本澤木下内山谷藤村原す澤ノ川 田科玲塚井張晨完美節若み順美政真美和頃百裕智大田美春い弓藍宏八佳詔 照こ眞復木枝節子田高美伴光泰節悠百子静朱盛永日桃美和真律子み瀬美 祥ま奈香惠真英	☆六			
華若春秋長「玄葉倭優柏一書四宝空小 大」華大杉長八八ハ杉玄聖 蔵玄葉小長優伊笠蒼秀笠秀伊大「華杉虹正藏青八小 大暁」長瀬奈書「信高特雪松玖川野 燿月 生芳路之谷春或光 象 雪阪 翠戸平戸 燿 準 燿月平野生那原空雪原墨象 雪 友桂 雲潮平初月戸野華泉 大風	☆七			
大谷木松中清藤青鈴人大岸一久岸木小浅島屋華森林根小山金杉橋若段藤柴當寺宇北古木耀保甘唐澤村梅星高滝川馬青仁岸段田平細相阿安及伊佐佐川通元村西水山木本野嶋原系波保霜村野千千 清珠津林木見村立 牧林崎間田烏田原村百刈中澤崎上原野橋端場木平野 中賀昇木藤部川藤久考め華香希智満夏清敏文瞳千ひ勇田優並昇裕春蓮石恰海夢原真純和親蘭 稔孝修月ゆ川洋和香合悦恵米梨祐華華葉響由享順賀澄 愛紫子美ち操翠均問美	☆八			
帶柏「華茅東柏長大長柏靜 勝靜硯有「秀皓和帶峰霞沙」華大若美書有杉若石 笠美須城勝優李巍花宝玄さ大笠中富大八一杉正美書八新京柏中八游中芳 雪野陽心寿象翠心 1木 象 雪花 中 墨羅 雪阪竹二集・黄象 松峯特原二坂彩木生光山苑春獄わ手原勢貴淀南路 桂ニ集戸城都芳央墨	○○一			
田心鷗村小林飯柴小荒田鈴級田玉木村 森西田山山桜富長染太清鳥島丸菊愛長須唐級荒谷中平山櫻飯加北筆松村久篠下小松南鈴野宮大高田川西成平小長名 原吉池早島弓口木中 部井田本渚み岡島田下井岡谷田水部山子池 南長津 両島田島崎本塚藤村宝澤山保之岡柴下眞木田下島橋名鍋川澤野林竹舟潔望あ苗真夏復惠清 麗麻早奈 な結静あ果辰則川紀恵勝幸と鏡浦満麻由 昌立房真晶紀亮里す好裕直佑啓升清百知香三裕さ眞部麻邦彩陽雅	○○二			
光秀笠星一千「中大華玄志」美信赤書珠富綾雅玄葉若笠有 美国高奈愛玄杉若練勝有玄若倭須玄龍秀光「皓笠」富小產長「富曉唯桜倭」秀源麗国千丘雪原 路ゆ 野阪雪模樸 二大石集悠士華 黙月松原象 3二府風華心樸 竹馬木象燶坂 嶽文雪丘 花原 貴平古翠 2 士月心森 雪創墨曲	○○三			
酒河歌恨渡保中中濱五穴倉柏刈中宮石岡高小玉影後加渡越級大細小統早堀清小吉後石坂東齊青松糸友坂粟伊奥石羽大人級鈴米唐今百赤井中有宮西保安井辺田本部井鷗田十原谷野込澤下川田橋削井山藤籠辺谷 島野林 山内野田藤田本岡山木澤 川野腰原藤崎橋山村池 木田木浪穂上田田本島谷藤秀真円和美ル真麗良義瑞加博如静八真千カ浜茶種實德信 一千恒貢真旺里原藻真萬歌い香理薰蕙和儀由鈴と安淳じ久 禮禮曉裕白典敷希菊仁美繪由	○○四			
山帶曉樽中美華「新北大桃三秀皓柏中峰」「大杉若美書新山水遊文」「秀瀬唯若秀大秋柏八京茜沙磯」「一書珠盤有愛志こ玄右高 小秀暎玄大様倭愛中月森夾墨雪 6城府井池花雪花野 阪 竹ニ集悠城愛阪墨の化 5雪心斗松雪手川芳南戸 ロ迦の葉集悠田象心摩の心文風 4光雪月燐内森	○○五			
佐美宮湯阿小中級重西池本溪佐脇松永鈴針吉芦吉上向近鶴松糸若真高大級平松林古芝能藤市竹山中坂対酒清松中橋高安紀鬼山橋越菊谷級中田阿原山平鷺井患部田部森畠 松田島 タク井泉木寿村田原井藤田原谷井里橋橋 山井梨本元澤田村田本野口中井田本里野田十本爪川池川 島川部誠本林谷瑞子坂泰朱麻 千真惠千風木梢才静君喜久い真貢美雪點ヒ美紀伸柔智信吉慶貞恵さひ美友愛詩患有時尚品絆吾伴子加伊里裕光裕 真美遥子幸佳美	○○六			
千浅り「中た西大東中」有高「秀笠小中」「曉八日一大董大備美」琥秀星一带柏霞華杉若「平美書照有晚高美華若船 新有富」備光水星「大長八」曲間ん 野け 象陽 虬社 雪原光央 8 月南楓葉手 徒後淡後茶 山雪 路中旁月雪寒 雪 竹 成二集澤華虹社雪竹橋 7城象土 徒後代 泰壽潮	○○七			
青原早山清鈴吉田清伊鉢城今大塩木仲級周後藤落植中伊岡緒柳大浅竹柏森鑑翁松江柄三安植三佐坂福森門神級伊河崎近川柴生道中浅八下木露川田木水木中水木杏國井原村田 吳藤平合村里藤田方武橋野崎輪田處塚田内藤田川澤田彦草浦藤俊田川原良谷 林達野比藤上田石喜西田子間直子桃さ美楓彩百智美子美宣朝智歩 婦瑞朱早萌亮友苑尚和明洋富茉光子勝龍麻百百精悦篤直薰明紀哉智悠希里由美 桃知有佐ア友潤洋正住と啓由	○○八			
「李有松小大松大「杉」大「大花大長中」聖紅珠美中水光」「笠秀四美静春」「覗長覗唯」「希久」「秀」「皓」「大大秋」光穗戸戸象口阪 横 阪 象雲阪寿央 竹紅二野代丘 原 雪谷 以 扇野 心 望 雪 化 淀手川	○○九			
金竹小加高井塚金今高虹鱗圓古落大疋吉石齋宇松寿富蓑笠下一泉金水河山加市加八高櫻蒲山今黃宮植大聰尾築中駒松原柳間ニ北渡林福岸岩三峰小川子柳橋上越子井川橋桃藤川合住田原藤澤田 田河 垣 水野井野西村藤川林本原岡山井海野村 嶺山形本田澤中ツ村瀬愛川本澤津澤田出龍美里美和菜千惠梨娟和良節美琴美理琴美理美川弘司香彩原佳美実美笑彩等玲優恵沙明有優弘美由優文元リ子雄洋紫玲奈彩丹美寺瑠ゆお順早和由桂千奈	○○一〇			
若藏富巍船美桐紅「大」華桜「葉春」「瀬六」「北巍」「浅光」「サホ「玄「京富」宮富「中柏八花」「一蒼静晴美」「華大土華大準松 貴山橋墨橋生竹 阪 雪森 月玖 「戸会 府山 間丘」シ代 心 都貴五 硬 川課貴 野芳南象 路穹 美苑 雪手筆手題	○○一			
段弓上山青半吉神高中熊田緒梅小伊林笛白池姫波石水水布梗小永貞笠大山星友伊藤蒼坪森典鹿段筆 削條口 田池谷草村野中橋原林藤佳生井田野多黒野野田元野 原前本野里藤牧 内脇 島 悅 梓瑞末和裕雅華華仙内翠松山房由早江と隆峯廣和楓天 面違竹湯佐上吉本佐吉山武石沙田齐久安閔嬌太藤手い之本藤條村間藤澤本居澤 烏木保部清 田田千惠藍沙留哲美术美珠満華華仙知運芳美和千野民勝美松山房由早江と隆峯廣和楓天 悅 梓瑞末和忠健暎幸愛典草蘭直祐田ひ美光弥佳	○○二			
大若京「源有光」秀倭巍逸イ巍大紅船聖相「伊久石若石有光書龍玄信城」杉書靜華桜葉さ 華さ「玄乙南麗南」有「笠號」秀倭須玄文瀬六李静大坂竹都 創象丘 雪 山 墓准山阪雪橋 模 尊喜宮峯象わ丘之文心大彩 集 雪森わ雪四晝わ南模訓 慕象 原山 雪 坂黙化戸墨光	○○三			
大片佐齊澄宮宗加保耀沖林小湯段高大吉院大黒林中佐西土清山咲清小梓平木山熊佐水花渡九段門浜鈴有坂宮渡折石島安児関有石模木上紗日平森坂麻田津岡藤 江形藤坂百真田職譯 橋井良上下管戸か谷藤野崎水岸川水山 田村本田藤谷岡辺山 脇野木質口川部笠田藤玉根田川田下原 比井島井山村忍珠舞伊子邑麗政美合由翠典真 恭凜紅千葉菜お美梗洋晨桐裕奈信勇虹真暁明勇竹百豪陽桃 華初し蒼千瑞福琴歌夕泰春花菊絃靖美章虹野ふ美京暉懃	○○四			
船美八名峰雅岳巍若玄 信雅信京聖長「船若」華有長勝游君 書桜子花桐蘆瑞若竹華心 サ若光笠サ中飯心大葉城倭大志野若志 華秀「華遊瀬名橋二潮東 花 山竹心準大 大都 翠 橋竹 雪象野木墨松二集森ノ象生山洋松雪華和準宮丘原ノ勢和城阪月彩 阪摩辺竹摩三雪雪 墓屋東	○○五			
中佐小大山西齊峯土段万吉佐渡植小清大飯上櫻若村平後亦加段佐宮石木本鉢名小栗山上段松竹鈴百余川吉西志大日森宮福榎小漸段大森土木加和村藤澤津下水岡山村屋上 田久辺原林水橋野谷山本林藤井藤 嶋橋間村屋 田原田條 田前木座屋原川澤賀村野置知田岡本林 川み屋上村藤仁友裕美伸果雅結理伊彰美 里雅間由浩夢優裕詔あ魁奈静豊惠昌 大暉美あ澄千由幸朋勝 真梗裕雅若田成由世波琴倫子由真淳早子 めな恵祐友智敦	○○六			
巍八長珠嵐「華大若長書光皓」石秋飯千西聖「練葉宵」秀玄 長秀さ名中八霧聖玄麗国蒼光「秀 肖大嵐玄船玄華春」瀬游一 中和勝若大華三山潮翠悠翠山 雪阪松野之丘花 峯川田曲 馬月月 雪黙準野雪わ東央潮訪 心墨府穹丘 雪 月阪山模橋横雪灰 戸墨 路野 木松象雪林	○○七			
須持荒高揚増村染田谷柳石川岡野菅松三小坂宮吉世嶋佐 田井甘井影富田丸秋平中都宮真西前井酒河篠戸大増 仁川馬金林磯青西一段豊松山衆澤江青田井田井 各谷井中澤原口田澤原村和山口下野古田渚川上中川 山元山野川竹下島山島上井辺田田井麗木田藤場澤梨村木渴糸 田本嶠田崎野美優ゆ光久望紀愛華秀幸留ひ高節希直有浜貴真共 並典恵浜、静美正快彩美舒美景真秀真泰碧昌恵ゆ 陽美悠佳香ち由卉ひ 枝孝品八梨百竹	○○八			

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。



□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

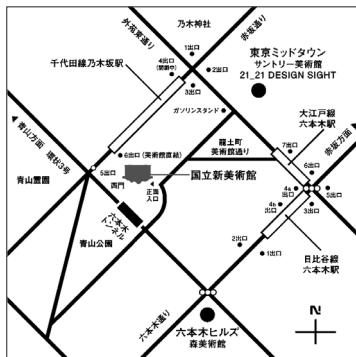
支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

第55回記念

書 略 展

特別企画 上條信山かな展 書象九彩展

特別コーナー 第47回全国学生書道展



会期：2016.6.9(木)～6.19(日)

午前10時～午後6時 休館日6.14(火) 入場は午後5時30分まで

会場：国立新美術館2階C.D展示室

〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2

TEL. 03-6812-9921

主催：書 象 会

後援：読 売 新 聞 社

公益社団法人 全日本書道連盟

会期中、ギャラリートーク・全国学生展・講評会・支部長講習会・実技講習会を予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは、P27を参照下さい。

◆第33回読売書法展関係運営日程

◇添削会（持参作品は旧作も含め一人五点以内）
五月二十二日(日) 武蔵野スイングホール 十時～十五時

六月五日(日) 武蔵野公会堂 十時～十五時

六月十九日(日) 国立新美術館3階研修室十時半～十五時

六月五日(日)は出品表提出日です。
郵送される方は六月一日(水)までに、それ以外の方は六月五日(日)
に必ず持参して下さい。

◇地方添削会

長野地区 五月二十日(金) 午後一時半～四時

会場 松本市美術館

山形地区 五月二十二日(日) 午後一時～四時

会場 大手門パルズ

(山形市木の実町二二一三七)

◇最終選考会

七月三日(日) 武蔵野公会堂 午前十時

氏名	發行人	上條書貞子
	代表	
印刷所	東京都武蔵野市吉祥寺北町四一二一六	
株式会社	郵便番号180-0001	
リソグラフ	振替口座〇〇一九〇一七一二五六九一	電話〇四三(五三)九七四三
クス象		